

令和4年度精華町教育委員会評価報告書

令和5年11月

精華町教育委員会

目 次

I	はじめに	1 P
II	教育委員会の活動状況	
	(1) 会議の開催状況	2 P
	(2) 会議の審議状況	3 P
	(3) 会議の報告等事項	7 P
	(4) その他の活動状況	12 P
	(5) 後援状況	16 P
III	教育委員会施策評価一覧	
	1 教育振興	33 P
	2 教育環境	35 P
	3 歴史	37 P
	4 文化活動	39 P
	5 スポーツ活動	41 P
	6 図書館	43 P
IV	全体評価	45 P
V	第三者評価	50 P

I はじめに

近年、地方分権への取組が進められる中、教育分野においても内容と制度の両面で地方公共団体の責任と権限が拡大しており、市町村教育委員会は教育行政の責任ある担い手として、中長期的な展望に立って、地域のニーズに応じた教育行政を主体的に企画・実行していくことが、求められています。

精華町では、町長と教育委員会を構成員とする総合教育会議を設置して「精華町教育大綱」を制定し、地域教育の課題やあるべき姿について意思疎通を図るとともに、教育施策について積極的に意見交換を行うことで、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進に努めているところです。

このように地方の教育行政においても、主体的で積極的な取組が求められている中で、学校教育においては学習指導要領の下で主体的・対話的で深い学びを追求し、外国語教育の充実、ICTを活用した教育の推進などの取組を強めていくことが求められています。その一方で、教職員の勤務実態が全国的な問題となっており、本町においても学校勤務職員の時間外勤務時間数は依然として長時間に及んでいることから、引き続き実態の把握に努め、管理職のリーダーシップの下、学校現場における働き方改革の取組を進めることが不可欠となっています。特に、国が提言する部活動の段階的な地域移行については、町部活動検討委員会を中心に検討を深め、関係機関と連携しながら可能な分野から試行的取組を進めることが求められます。

また、人がつながる地域づくりや持続可能な社会を創造することを目指し、いつでもどこでも多様な方法で生涯にわたる学習活動を行い、その成果を生かすことができる「生涯学習社会」の実現がますます重要になっています。

本町の教育行政においては、教育大綱と併せて、新たな計画期間がスタートした町総合計画や「こどもを守る町」宣言に基づき、教育施策をはじめとした町のさまざまな施策に取り組んでいますが、上述のような教育を取り巻く状況をしっかりと捉えた上で、目標や課題を設定し、進行管理や点検・評価を行っていく必要があります。

本町では、行政評価システムの施策マネジメントシートを活用して、進捗管理に取り組んでおり、これを基に、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しました。また、報告書の作成にあたっては、評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図ることが求められていることから、本町と関わりの深い、学校教育・生涯学習の分野に経験豊富なお二人に依頼し、点検及び評価についてご意見をいただきました。

この報告書により、教育委員会の活動や施策について町民の皆様のご理解が深まることを願うとともに、この点検及び評価を踏まえ、今後の更なる教育施策の充実に努めてまいります。

II 教育委員会の活動状況

(1) 会議の開催状況

教育委員会会議については、毎月1回「教育委員会定例会」を開催するとともに、臨時教育委員会を2回、教育委員会協議会を3回開催し、令和4年度の合計では17回の会議を開催しました。

また、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進を図っていくため、総合教育会議を合計2回開催しました。

これらの会議の内容をホームページや広報誌「華創」などに掲載し、住民の皆様にお知らせしました。

(ア) 教育委員会・・・14回

○会議開催一覧

番号	告示番号	件名	開催日
1	第4号	第1回臨時教育委員会	令和4年4月1日
2	第5号	第4回教育委員会	令和4年4月26日
3	第6号	第5回教育委員会	令和4年5月23日
4	第7号	第6回教育委員会	令和4年6月28日
5	第8号	第7回教育委員会	令和4年7月26日
6	第9号	第8回教育委員会	令和4年8月25日
7	第10号	第9回教育委員会	令和4年9月26日
8	第11号	第10回教育委員会	令和4年10月24日
9	第12号	第2回臨時教育委員会	令和4年10月28日
10	第13号	第11回教育委員会	令和4年11月25日
11	第14号	第12回教育委員会	令和4年12月21日
12	第1号	第1回教育委員会	令和5年1月24日
13	第2号	第2回教育委員会	令和5年2月28日
14	第3号	第3回教育委員会	令和5年3月28日

(イ) 教育委員会協議会・・・3回

○会議開催一覧

番号	件名	開催日
1	第1回教育委員会協議会	令和4年10月24日
2	第2回教育委員会協議会	令和4年12月7日
2	第3回教育委員会協議会	令和4年12月15日

(ウ) 総合教育会議・・・2回

○会議開催一覧

番号	件名	開催日
1	第1回 総合教育会議	令和4年7月27日
2	第2回 総合教育会議	令和4年12月15日

(2) 会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務について、同法第25条及び「精華町教育委員会基本規則」の規定に基づき、令和4年度合計で議案36件、協議事項9件を審議しました。

○会議の審議状況一覧

議案番号	件名	議決日
令和4年 第15号	精華町教育委員会基本規則一部改正について	令和4年 4月1日
第16号	精華町教育委員会基本規則一部改正について	4月26日
第17号	精華町教育委員会職員の職の設置に関する規則一部改正について	4月26日
第18号	精華町文化財保護審議会委員の委嘱について	4月26日
第19号	精華町社会教育委員の委嘱について	4月26日
第20号	令和4年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（令和3年度精華町一般会計補正予算（第13号））	5月23日

第21号	令和4年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（令和4年度精華町一般会計補正予算（第2号））	5月23日
第22号	令和4年度山田荘小学校北校舎等便所改修工事請負契約の締結について	5月23日
第23号	精華町立小学校給食調理用真空冷却機の取得について	5月23日
第24号	令和4年度精華町議会定例会7月特別会議提出議案に係る意見聴取について（令和4年度精華町一般会計補正予算（第4号））	6月28日
第25号	精華町指定文化財の指定について	6月28日
第26号	応急給食配送車の取得について	7月26日
第27号	令和4年度精華町議会定例会9月会議提出議案に係る意見聴取について（令和4年度精華町一般会計補正予算（第5号））	8月25日
第28号	応急給食配送コンテナの取得について	8月25日
第29号	令和4年度精華町議会定例会11月特別会議提出議案に係る意見聴取について（令和4年度精華町一般会計補正予算（第7号））	10月28日
第30号	令和4年度精華町議会定例会12月会議提出議案に係る意見聴取について（令和4年度精華町一般会計補正予算（第9号））	11月25日
第31号	精華町立体育館・コミュニティーセンターの設置及び管理に関する条例一部改正について	11月25日
第32号	精華町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設の指定管理者の指定について	11月25日
第33号	令和4年度山田荘小学校北校舎等便所改修工事請負契約変更の専決処分の報告について	11月25日

第34号	精華町防災食育センター新築工事（建築工事）請負契約の変更について	12月19日
第35号	精華町防災食育センター新築工事（電気設備工事）請負契約の変更について	12月19日
第36号	精華町防災食育センター新築工事（機械設備工事）請負契約の変更について	12月19日
令和5年第1号	令和5年度小・中学校校長及び教頭に係る人事異動の内申について	令和5年 2月28日
第2号	令和4年度精華町議会定例会3月会議提出議案に係る意見聴取について（令和4年度精華町一般会計補正予算（第11号））	2月28日
第3号	令和4年度精華町議会定例会3月会議提出議案に係る意見聴取について（令和5年度精華町一般会計予算）	2月28日
第4号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例一部改正について	2月28日
第5号	精華町立中学校給食用食器等の取得について	2月28日
第6号	精華町立中学校給食用食缶等の取得について	2月28日
第7号	精華町いじめ防止対策推進委員の委嘱について	3月28日
第8号	精華町教育委員会基本規則一部改正について	3月28日
第9号	精華町教育委員会職員の職の設置に関する規則一部改正について	3月28日
第10号	私立幼稚園運営補助金交付要綱廃止について	3月28日

第11号	精華町立体育館・コミュニティーセンターに設置する防犯カメラの運用に関する規程の制定について	3月28日
第12号	精華町教育委員会服務決裁規程一部改正について	3月28日
第13号	令和5年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	3月28日
第14号	精華町奨学生及び精華町社会福祉奨学生の決定について	3月28日

○協議事項の審議状況一覧

番号	件名	決定日
1	教育委員会の議案の取扱いについて	令和4年 5月19日
2	精華町二十歳のつどいの実施について	6月24日
3	教育委員会所管施設の指定管理者選定方法について	7月26日
4	教育委員会所管施設の指定管理者の募集公告について	8月25日
5	精華町防災食育センター調理・配送等業務委託の公募型プロポーザル方式による事業者の募集公告について	8月25日
6	令和5年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	令和5年 1月24日
7	教育委員報酬の改定について	1月24日
8	令和5年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	2月28日
9	精華町学校給食費補助金交付要綱（案）について	3月28日

(3) 会議の報告等事項 (91件)

番号	件名	報告日
1	杉浦町長からの令和4年度の各部等への指示事項について	R4. 4. 26
2	教職員の働き方改革に向けた取組について	R4. 4. 26
3	生徒指導報告について	R4. 4. 26
4	問題事象の月別発生件数について	R4. 4. 26
5	重災害事故報告について	R4. 4. 26
6	令和3年度の問題事象について	R4. 4. 26
7	令和2年度・3年度いじめ調査集計について	R4. 4. 26
8	中学校卒業生進路状況について	R4. 4. 26
9	令和3年度教育支援室相談件数等のまとめについて	R4. 4. 26
10	行事の実施予定等について	R4. 4. 26
11	令和3年度の教職員の時間外勤務について	R4. 5. 23
12	前回教育委員会での質問事項について	R4. 5. 23
13	生徒指導報告について	R4. 5. 23
14	問題事象の月別発生件数について	R4. 5. 23
15	重災害事故報告について	R4. 5. 23
16	令和3年度におけるICTを活用した教育について	R4. 5. 23
17	給食費改定の検討について	R4. 5. 23
18	行事の実施予定等について	R4. 5. 23

19	新型コロナウイルス感染症の対応について	R4. 6. 28
20	精華町議会定例会 6 月会議について	R4. 6. 28
21	第 6 次総合計画の策定について	R4. 6. 28
22	生徒指導報告について	R4. 6. 28
23	問題事象の月別発生件数について	R4. 6. 28
24	重災害事故報告について	R4. 6. 28
25	相楽陸上大会について	R4. 6. 28
26	修学旅行、林間学習について	R4. 6. 28
27	前回教育委員会での質問事項について	R4. 6. 28
28	表彰の受賞について	R4. 6. 28
29	新型コロナウイルス感染症の対応について	R4. 7. 26
30	生徒指導報告について	R4. 7. 26
31	問題事象の月別発生件数について	R4. 7. 26
32	重災害事故報告について	R4. 7. 26
33	新型コロナウイルス感染症の対応について	R4. 8. 25
34	生徒指導報告について	R4. 8. 25
35	問題事象の月別発生件数について	R4. 8. 25
36	重災害事故報告について	R4. 8. 25
37	各種大会の結果について	R4. 8. 25

38	いじめ調査の結果について	R4. 8. 25
39	京都府の学力診断テストについて	R4. 8. 25
40	行事の実施予定等について	R4. 8. 25
41	新型コロナウイルス感染症の対応について	R4. 9. 26
42	精華町議会定例会 9 月会議について	R4. 9. 26
43	教職員の働き方改革について	R4. 9. 26
44	生徒指導報告について	R4. 9. 26
45	問題事象の月別発生件数について	R4. 9. 26
46	重災害事故報告について	R4. 9. 26
47	2 学期始めの各校の様子について	R4. 9. 26
48	防災食育センター調理・配送等業務委託について	R4. 9. 26
49	精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会における 審査及び評価結果の報告について	R4. 9. 26
50	教職員の働き方改革について	R4. 10. 24
51	教育委員会の議事録について	R4. 10. 24
52	生徒指導報告について	R4. 10. 24
53	問題事象の月別発生件数について	R4. 10. 24
54	重災害事故報告について	R4. 10. 24
55	学校でのコロナ感染の状況について	R4. 10. 24
56	精華町防災食育センター調理・配送等業務委託事業者選定に 係る公募型プロポーザルの応募状況について	R4. 10. 24

57	むくのきセンター及び町内体育施設の指定管理者の応募状況について	R4. 10. 24
58	行事の実施予定等について	R4. 10. 24
59	令和5年度の教育部の予算要求の概要について	R4. 11. 25
60	生徒指導報告について	R4. 11. 25
61	問題事象の月別発生件数について	R4. 11. 25
62	重災害事故報告について	R4. 11. 25
63	精華町防災食育センター調理・配送等業務について	R4. 11. 25
64	令和3年度精華町教育委員会評価報告書について	R4. 11. 25
65	表彰の受賞及び行事の実施予定等について	R4. 11. 25
66	新型コロナウイルス感染症対策について	R4. 12. 21
67	議会定例会12月会議の教育委員会関係の対応状況について	R4. 12. 21
68	生徒指導報告について	R4. 12. 21
69	問題事象の月別発生件数について	R4. 12. 21
70	重災害事故報告について	R4. 12. 21
71	表彰の受賞及び行事の実施予定等について	R4. 12. 21
72	教職員の働き方改革について	R5. 1. 24
73	生徒指導報告について	R5. 1. 24
74	問題事象の月別発生件数について	R5. 1. 24
75	重災害事故報告について	R5. 1. 24

76	生徒指導報告（4月～12月）について	R5. 1. 24
77	いじめ調査集計について	R5. 1. 24
78	令和5年度精華町学校給食にかかる給食費について	R5. 1. 24
79	行事の実施予定等について	R5. 1. 24
80	令和5年度施政方針の概要について	R5. 2. 28
81	卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について	R5. 2. 28
82	生徒指導報告について	R5. 2. 28
83	問題事象の月別発生件数について	R5. 2. 28
84	重災害事故報告について	R5. 2. 28
85	皆出席に対する表彰制度について	R5. 2. 28
86	行事の実施予定等について	R5. 2. 28
87	新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について	R5. 3. 28
88	生徒指導報告について	R5. 3. 28
89	問題事象の月別発生件数について	R5. 3. 28
90	重災害事故報告について	R5. 3. 28
91	行事の実施予定等について	R5. 3. 28

(4) その他の活動状況

(ア) 学校・社会教育施設訪問

<学校訪問>

①令和4年10月18日(火)
午後 山田荘小学校

②令和4年10月26日(水)
午前 精北小学校

③令和4年10月28日(金)
午前 精華南中学校

④令和4年11月4日(金)
午前 川西小学校

⑤令和4年11月7日(月)
午後 東光小学校

⑥令和4年11月9日(水)
午後 精華西中学校

⑦令和4年11月14日(月)
午後 精華台小学校

⑧令和4年11月16日(水)
午後 精華中学校

※都合により当日中止

(イ) 教育委員会に関わる会議等に出席した内容

月	主な各種行事・大会等	
	精華町関係	国・府関係（開催場所）
4月	4/1 教職員辞令交付式・着任式 4/7 小学校入学式 4/8 中学校入学式	
5月	5/28 精華町少年少女合唱団入団式	5/30 京都府市町村教育委員会連合会 総会・研修会（京都市）
6月	6/22 精華町青少年健全育成協議会総 会 6/23 せいか祭り実行委員会(1) 6/29 精華町小学校陸上運動交歓記録 会	
7月	7/14 精華町人権啓発推進委員会総 会・講演会 7/27 総合教育会議(1)	7/8 相楽地方教育委員会連絡協議会 教育委員合同研修会・懇話会（木 津川市）
8月	8/11 京都こども合唱祭 8/26 いじめ問題対策連絡会議	
9月	9/1 青少年健全育成標語選考委員会 （書面開催）	9/8 市町村教育長・教育委員研究協 議会（オンライン） 9/18 けいはんなサイクルレース(精華 町)
10月	10/2 せいか文化フェスティバル舞台 発表会 10/12 せいか祭り実行委員会(2) 10/21, 26 中学校体育大会 10/22 小学校運動会	
11月	11/20 せいか祭り 2022 11/20 第19回精華町子ども祭り	11/1 近畿市町村教育委員会研修大会 （オンライン） 11/2 相楽地方中学校音楽交流会（木 津川市） 11/11 京都府内市町（組合）教育委員研 修会（京都市） 11/18 近畿算数・数学研究京都大会（精

		華町)
12月	12/15 総合教育会議(2)	
1月	1/9 精華町二十歳のつどい	
2月	2/7 いじめ防止対策推進委員会	2/19 相楽「少年の主張」大会(木津川市)
3月	3/14 中学校卒業証書授与式 3/20 小学校卒業証書授与式 3/26 令和4年度精華町少年少女合唱団定期演奏会・卒団式 3/28 せいか祭り実行委員会(3) 3/30 精華町民文化賞・スポーツ賞表彰式	

(ウ) 新型コロナウイルス感染症の影響により中止等となった行事等

月	主な各種行事・大会等（精華町関係）	対応
5月	5/28 精華町少年少女合唱団入団式	規模縮小
6月	6/29 精華町小学校陸上運動交歓記録会	規模縮小
10月	10/21, 26 中学校体育大会 10/22 小学校運動会 10月 せいか健康・スポーツ交流フェスティバル	規模縮小 規模縮小 中止
11月	11/20 せいか祭り 2021 11/20 第19回精華町子ども祭り 11月 せいかマラソン	規模縮小 規模縮小 中止
1月	1/9 精華町二十歳のつどい	規模縮小
3月	3/17 地域で子どもを育てる連絡協議会 3/20 精華中学校 第2回青春祭 3/26 令和4年度精華町少年少女合唱団定期演奏会・卒団式	書面報告 規模縮小 規模縮小

(5) 後援状況

○令和4年度後援事業 <学校教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和4年11月12日 (土) 8:50~15:30	第48回教育研究会	奈良教育大学附属小学校 学校長 松本 哲志	奈良教育大学附属小学校
令和4年11月18日 (金) 9:30~16:30	第69回近畿算数・数学教育研究京都大会	第69回近畿算数・数学教育研究京都大会実行委員会 実行委員長 大西 俊弘	(全体会) 京都府立けいはんなホール (部会) 東光小学校、 精華西中学校

○令和4年度後援事業 <社会教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
①、②… 毎月第3土曜日(原則) ③、④… 夏~秋頃を予定	①せいか小さな旅 ②ふるさと発見の旅 ③展示会 ④講演会、その他	特定非営利活動法人 精華町ふるさと案内人の会 理事長 清水 泰律	精華町内および 近隣市町村
令和4年1月15日 (土) 13:00~15:00	植物の紹介動画を作ってみよう!	奈良教育大学 理数教育研究センター 片岡 佐知子	京都府立けいはんな記念公園
令和4年1月18日 (火)、2月8日(火)、 22日(火)、26日(土)	みんなでつくろう けいはんな今昔物語 2021	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはんなホール 会議室
令和4年1月23日 (日)、2月26日(土)、 3月21日(月・祝) 13:00~16:00	きつづサイエンスラボ 2021 <後期>	特定非営利活動法人 やましろきつづサイエンス 理事長 佐々木 和也	山城総合文化センター(アスピアやましろ)
令和4年2月5日(土) 18:30~20:00	祝園ニューモラル講演会 「今こそ家族」	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 高橋 武博	酔月(精華町) 2階 広間

令和4年2月5日(土) 18:30~20:00	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 高橋 武博	酔月 (精華町) 2階 広間
令和4年2月6日(日) 14:00~16:00	国際理解講座 「第25回地球っこ講座」	精華町長 杉浦 正省	精華町役場 交流ホール
令和4年2月20日 (日) 13:30~16:30	第29回相楽「少年の主張」大会	青少年育成協会相楽連絡協議会 会長 山本 幸男	精華町地域福祉センターかしのき苑
令和4年2月23日 (水)、27日(日) ①10:00~12:00 ② 13:30~15:30	理科工作・3種類の万華鏡を作ろう!	きょうたなべ自然観察倶楽部 代表 河合 佳	むくのきセンター 第3会議室
令和4年3月12日 (土) 15:00~17:00	けいはんな劇場 劇団四季ファミリーミュージカル	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはんなホール メインホール
第1回 令和4年3月19日 (土) 13:00~15:00 第2回 令和4年3月26日 (土) 13:00~15:00	工作で学ぶ わくわく光の科学	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和4年3月21日 (月・祝) 13:30~15:30	わくわくサイエンス co-ラボ	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和4年3月26日 (土) ~27日(日)	けいはんなグローバルキャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 高橋 克忠	けいはんなプラザ
令和4年4月29日 (金・祝)	高の原音楽芸術協会 第6回定期演奏会	高の原音楽芸術協会 演奏会担当理事 北嶋 幸美	奈良市北部会館市民文化ホール
令和4年5月15日 (日)~7月3日(日) 13:00~17:00	プラネタリウム解説員を体験してみよう!	科学普及支援団体てんもんぶ 槌谷 則夫	京都府立けいはんな記念公園
令和4年5月22日 (日) 13:00~15:30	2022年大正琴ふれあい発表会	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	木津川市中央交流会館(いずみホール)

令和4年5月22日 (日) 2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	サイエンスマジック&理科工 作	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3・4会議室
令和4年5月25日 (水)、26日(木)、 28日(土)、29日(日) 9:30~13:00	『子どもの潜在能力を引き出 す脳科学』講座	一般財団法人 日本リーダー育成推進 協会 代表理事 井上 顕滋	オンライン講座 (Zoom)
1回目 令和4年6月2 日(木) 16:00~17:00 2回目 6月16日(木) 16:00~17:00	大正琴無料体験	琴伝流大正琴 楽遊・ド ルチェ 村上 彰琇(智子)	精華町コミュニテ ィーホール
令和4年6月5日 (日)、12月11日(日)	けいはんなフィルハーモニー 管弦楽団演奏会	けいはんなフィルハー モニー管弦楽団 団長 中川 晋一	京都府立けいはん なホール メインホール
令和4年6月8日(水) 10:00~11:30	スコーレ家庭教育講座 プラス思考で子どもは変わる	公益社団法人 スコーレ家庭教育振興 協会 永池 榮吉	むくのきセンター
令和4年6月11日 (土) 3回実施 10:00~11:45 13:00~14:45 15:30~17:15	地上望遠鏡作りと理科工作	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3・4会議室
令和4年6月13日 (月) 19:00~21:00	祝園ニューモラル講演会 道徳教育で『生きる力』を!	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	酔月(精華町) 2階 広間
令和4年6月18日 (土)、19日(日) 両日とも2回実施 10:00~12:00 13:30~15:30	サイエンス&自然観察・春バー ジョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3・4会議室
令和4年6月25日 (土) 16:30~	羽場バレエスタジオ発表会	レヴバレエサークル 羽場 三喜男	京都市東部文化会 館

令和4年6月25日 (土)、26日(日) 2回実施 10:00~12:00 13:30~15:30	理科工作・万華鏡3種類にチャレンジ	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3・4会議室
令和4年6月26日 (日) 13:00~15:30	令和4年度 やましろ未来っ子 みんなでHUGフォーラム	京都府山城教育局 局長 仲井 宣夫	宇治田原町総合文化センター
募集期間： 令和4年7月上旬～ 9月9日(金) 展示期間： 11月1日(火)～ 12月23日(金)	令和4年度 「科学に関する絵画展」	公益財団法人 奈良先端科学技術大学 院大学支援財団 理事長 小林 哲也	高山サイエンスプラザ
令和4年7月2日 (土)、3日(日) 両日とも2回実施 10:00~12:00, 13:30~15:30	理科工作・夏バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3・4会議室
第1回：令和4年7月2日(土) 第2回：7月9日(土) 第3回：7月16日(土) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 13:30~15:30	「森のねんどで、輝く未来まちづくり」教室	SEIKAクリエイターズ インキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKAクリエイターズ インキュベーションセンター
令和4年7月9日 (土)、10日(日) 13:00~17:00	楽しく学ぶ電子工作・初級編	科学普及支援団体 てん もんぶ 槌谷 則夫	京都府立けいはんな記念公園
令和4年7月9日 (土)、10日(日)、 16日(土) 各日とも2回実施 10:00~12:00, 13:30 ~15:30	理科工作にチャレンジ!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室
令和4年7月17日 (日) 第一部 9:30~12:00 第二部 13:30~16:00	精華町いのちのリレーまつり 2022	精華町いのちのリレー プロジェクト実行委員会 会長 長谷川 悟	精華町地域福祉センターかしのき苑

令和4年7月21日 (木) 19:00~21:00	祝園ニューモラル講演会 「仏陀に学ぶ、とらわれない生き方」	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 高橋 武博	酔月 (精華町) 2階 広間
令和4年7月23日 (土)、24日(日) 10:00~15:30	サイエンス夏祭り 2022	特定非営利活動法人 やましろきつづサイエンス 理事長 佐々木 和也	山城総合文化センター (アスピアやましろ)
①令和4年7月25日 (月)~29日(金) 4泊5日 ②8月1日(月)~5日(金) 4泊5日 ③12月中旬〔予定〕 リュニオン	2022年けいはんな国際子どもキャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 高橋 克忠	生駒山麓公園ふれあいセンター けいはんなプラザ 交流棟 (リュニオン)
令和4年7月26日 (火)~29日(金) の4日間 各日 13:30~16:00	けいはんなロボット体験教室	けいはんな学研都市活性化促進協議会 座長 野島 学	京都府立けいはんなホール
令和4年7月29日 (金)、30日(土)、8月6日(土) 各日2回実施 10:00~12:00、 13:30~15:30	夏休みだ! リニアモーターカーをつくろう!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 和室
令和4年7月30日 (土)、31日(日) 13:00~17:00	けいはんな・サイエンス・フェスタ 2022	科学普及支援団体 てんもんぶ 樋谷 則夫	京都府立けいはんな記念公園
令和4年7月31日 (日) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00	かんたんシルクスクリーンでオリジナルTシャツづくり	SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム 代表 (精華町長) 杉浦 正省	SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター
令和4年8月2日(火) 12:45~17:00	第59回道徳教育研究会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 高橋 武博	文化パルク城陽 大会議室

令和4年8月6日(土) 2回実施 10:00~12:00, 13:30~15:30	せいかで楽しくお茶体験	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 和室
①令和4年8月7日 (日) 10:00~12:00 ②8月14日(日) 10:00~12:00 ③8月21日(日) 10:00~12:00	工作で学ぶ わくわく数学!	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープ ンイノベーション センター
①令和4年8月7日 (日) 13:00~15:00 ②8月14日(日) 13:00~15:00 ③8月21日(日) 13:00~15:00	プログラミングで身の回りの 生活を豊かにしよう!	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープ ンイノベーション センター
令和4年8月11日 (木・祝) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00	ゼロから始めるモノづくり! 3DCGでオリジナルキャラクタ ーを作って、自分だけのAR(拡 張現実)をゲットしよう!	SEIKAクリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKAクリエイター ズインキュベー ションセンター
令和4年8月14日 (日)、21日(日) 各日共2回実施 10:00~12:00, 13:30~15:30	夏休みだ!! ちりめんモンスターを探せ!	きょうたなべ自然観察 倶楽部 代表 河合 佳	むくのきセンター 第3・4会議室
令和4年8月18日 (木)、19日(金)、 20日(土) 各日2回実施 10:00~12:00, 13:30~15:30	夏休みだ! 昔オモチャをつくろう!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 和室
令和4年8月27日 (土) 10:00~12:00	わくわく自然体験 「バッタのオリンピック」	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	京都府立けいはん な記念公園

令和4年8月27日 (土) 13:00~17:00	2022年度 春夏 わくわく！ドキドキ！！ 誰もがやりたくなる 「ものづくり体験」	特定非営利活動法人 架け橋 mirai 折田 泰宏	けいはんなオープン イノベーション センター 3階会議室
①令和4年8月27日 (土) 19:00~20:30 ②9月10日(土) 18:30~20:00 ③9月24日(土) 18:00~19:30 ④10月22日(土) 17:30~19:00 ⑤11月12日(土) 17:00~18:30 ⑥12月10日(土) 17:00~18:30	けいはんな子ども天文クラブ ～星空観察教室～	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープン イノベーション センター
①令和4年8月28日 (日) 10:00~12:00 ②8月28日(日) 14:00~16:00 ③11月6日(日) 10:00~12:00 ④11月6日(日) 14:00~16:00	～将来の宇治茶ファンを～ 「お茶育」推進事業 キッズ茶ムリエ検定	京都府山城広域振興局 局長 稲垣 勝彦	お茶と宇治のまち 交流館茶づな
令和4年8月28日 (日)～令和5年1 月22日(日) 毎月第4日曜日(全 6回) (Aコース) 10:00~11:30 (Bコース) 13:30~15:00	ジュニアロボット教室 ～ロボット・プログラミングに チャレンジしよう～	けいはんな科学コミュ ニケーション推進ネッ トワーク 代表 池内 了	SEIKA クリエイタ ーズインキューバ ションセンター
令和4年9月17日 (土) 14:00~16:00	日々をおどろう！！ ダンス発見ワークショップ	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホール イベントホール

<p>①第1回：令和4年 10月1日(土) 16:00～18:30 第2回：11月5日(土) 17:00～18:30 ②第1回：10月8日 (土) 17:00～19:30、 第2回：10月29日 (土) 17:00～18:30</p>	<p>けいはんな子ども天文クラブ 「望遠鏡工作教室」</p>	<p>けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子</p>	<p>①奈良学園小学校 ②けいはんなオー プンイノベーション センター</p>
<p>令和4年10月3日 (月) 18:45～21:00</p>	<p>祝園ニューモラル講演会</p>	<p>相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博</p>	<p>酔月(精華町)</p>
<p>令和4年10月6日 (木) 10:00～17:00 10月7日(金) 10:00～17:00 11月12日(土) 10:00～17:00</p>	<p>けいはんなR&Dフェア2022</p>	<p>けいはんな R&D フェア 実行委員会 委員長 河合 智明</p>	<p>オンライン開催 但し、11月12日 は奈良県立奈良高 等学校でリアル開 催</p>
<p>令和4年10月15日 (土)、29日(土) 各日 10:00～12:00、 13:30～15:30</p>	<p>ちりめんモンスターを見つけ ろ!</p>	<p>せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵</p>	<p>むくのきセンター 第3会議室</p>
<p>令和4年10月15日 (土) 13:30～16:30</p>	<p>第6回セイカ子ども大学 「ミニしかけ絵本をつくろ う!」</p>	<p>SEIKAクリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省</p>	<p>SEIKAクリエイター ズインキュベー ションセンター</p>
<p>令和4年10月23日 (日) 10:00～12:00</p>	<p>国際理解講座 「第26回地球っこ講座」</p>	<p>精華町長 杉浦 正省</p>	<p>精華町役場 交流ホール</p>
<p>令和4年10月30日 (日) 14:00～16:00</p>	<p>合唱団 Rinte 第13回定期演奏会</p>	<p>合唱団 Rinte 森本 剛史</p>	<p>なら100年会館</p>
<p>令和4年10月30日 (日) 16:00～18:05</p>	<p>けいはんな劇場 劇団四季ファミリーミュージ カル 「人間になりたがった猫」</p>	<p>株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛</p>	<p>京都府立けいはん なホール メインホール</p>

令和4年11月3日 (木・祝) 午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:00～16:00	かたちでシルクスクリーン！ オリジナルTシャツづくり	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表 (精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベ ーションセンター
令和4年11月3日 (木・祝) 13:30～16:00	第28回相楽子どもの交通安全 意見発表会	京都府木津警察署長 相楽交通安全協会長	山城総合文化セン ター (アスピアや ましろ)
第1回 令和4年11 月5日 (土) 9:30～11:30 第2回 12月10日 (土) 9:30～11:30	わくわく自然体験 「芽ぶきの森でリース作り」	けいはんな科学共育デ ザインラボ 片岡 佐知子	京都府立けいはん な記念公園
令和4年11月5日 (土)、13日 (日) 各日共2回実施 10:00～12:00、 13:30～15:30	理科工作・簡易モーター3種類 にチャレンジ！	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター
令和4年11月6日 (日)～12月4日(日) 13:00～17:00	プラネタリウム解説員を体験 してみよう！冬の星座編	科学普及支援団体 てんもんぶ 榎谷 則夫	京都府立けいはん な記念公園
(第35回) 令和4年11月12日 (土)～13日(日) (第36回) 12月3日(土)～ 4日(日)	2022 けいはんなサイエンス・デ イキャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協 会 理事長 赤坂 一之	けいはんなプラ ザ、煤谷川
令和4年11月13日 (日) 13:00～	創立五十五年・第五十回神心流 尚道館山城地区「吟と舞」発表 大会	神心流尚道館山城地区 井上 謙風	精華町地域福祉セ ンターかしのき苑
令和4年11月13日 (日) 13:00～17:00	生涯学習セミナー	相楽西モラロジー事務 所 代表世話人 高橋 武博	木津川市中央交流 会館 (いずみホー ル)

令和4年11月13日 (日) 14:00~16:00	第4回けいはんなこども CLASSIC 塾 ~みんなが主役のコンサート ~	高の原音楽芸術協会 (演奏会担当理事) 北嶋 幸美	京都府立けいはん なホール メインホール
令和4年11月16日 (水) ①11:00~12:00 ②13:30~14:30	五感で楽しむ お話し遊びシアター	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデ ザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会 社 納得工房
令和4年11月17日 (木)、12月1日(木)、 15日(木)、 令和5年3月25日 (土)	みんなでつくろう けいはんな今昔物語 2022	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホール 会議室
令和4年11月19日 (土)、27日(日) 各日共2回実施 10:00~12:00、13:30 ~15:30	「理科工作」秋バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター 第3会議室
令和4年11月20日 (日) 午前の部 10:00~11:30 午後の部 14:30~16:00	ロボットプログラミング教室 と操縦体験	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和4年11月20日 (日) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00	みらいのおねんど特別教室	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション推進 拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省	SEIKA クリエイタ ーズインキュベー ションセンター
令和4年11月23日 (水・祝) 10:00~15:30	サイエンス秋祭り 2022	特定非営利活動法人 やましろきつづサイエ ンス 理事長 佐々木 和也	奈良市北部会館 市民文化ホール

令和4年11月25日 (金) 15:00~16:30	精華町子育て支援講演会(人権講座)	精華町長 杉浦 正省	精華町役場 交流ホール
令和4年11月27日 (日) 午前の部 10:30~12:00 午後の部 14:00~15:30	第10回記念演奏会 吹奏楽団ベリーズけいはんな Smile ファミリーコンサート	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長代理 廣瀬 佳恵	京都府立けいはんなホール メインホール
令和4年12月6日 (火)、20日(火)、 令和5年1月10日 (火) 13:00~15:30	詩吟体験教室	精華詩吟の会 中筋 学	精華町地域福祉センターかしのき苑
令和4年12月10日 (土)	麻美バレエランド 第33回発表会	麻美バレエランド 松山 麻衣	奈良文化会館
令和4年12月11日 (日) 13:30~16:00	第21回日本語による外国人の メッセージコンテスト	精華町長 杉浦 正省	精華町役場 交流ホール
第1回 令和4年12月11日 (日) 10:00~12:00 第2回 12月18日(日) 10:00~12:00	プログラミングで工作 ~イルミネーションに灯りを ともそう~	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和4年12月25日 (日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	はじめてでも大丈夫! しめ縄づくり教室	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデザイン部 足立 紀生	積水ハウス株式会社 納得工房
令和4年12月26日 (月) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00	議会へ行こう!	精華町議会 代表 議長 三原 和久	精華町役場 6階 議会棟

令和5年1月5日(木) ～9日(月) 10:00～17:00(初日) 12:00から、最終日 16:00まで)	第25回「そうび展」	相楽美術協会 代表 福井 タマエ	精華町役場 交流ホール
【練習会】令和5年1 月8日(日)、29日 (日)、2月5日(日)、 18日(土)、3月5日 (日)、11日(日)、 12日(日) 【発表会】3月18日	キッズダンス練習会&発表会	京都廣学館高校ダンス 部 顧問 中森 優里	【練習会】 京都廣学館高校 武道場 【発表会】 山城総合文化セン ター(アスパアや ましろ) グリーンホール
令和5年1月14日 (土) 14:30～16:30	けいはんなプラザ開業30周年 記念事業 「金子三勇士ピアノリサイタル ～藤原道山を迎えて～」	株式会社けいはんな 代表取締役社長 荒木 康寛	京都府立けいはん なホール メインホール
令和5年1月15日 (日) 10:00～12:00	国際理解講座 「JICA 海外協力隊セミナー」	特定非営利活動法人 京都海外協力協会 会長 亀村 佳都	精華町役場 交流ホール
【ワークショップ】 令和5年1月21日 (土)、29日(日)、2 月12日(日)、26日 (日) 【発表会】 3月5日(日)	太鼓で元気 地域の和 (和太鼓ワークショップと発 表会)	いずみ太鼓 木の鼓 中川 美雪	木津川市中央交流 会館(いずみホー ル)
令和5年1月29日 (日) 13:00～15:00	The 10th Anniversary Concert	アンサンブルグループ バオバブの樹 富永 佳織	京都府立けいはん なホール メインホール
予選 令和5年1月29日 (土)、30日(日) 本選会 3月26日(日)	第3回京田辺市音楽コンクール	特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会 竿下 和美	京田辺市商工会館 内 キララホール

令和5年2月5日(日) 10:30~16:00	第28回やましろ合唱フェスティバル	第28回やましろ合唱フェスティバル実行委員会 委員長 中西 秀樹	宇治市文化センター 大ホール
令和5年2月5日(日) 13:00~17:00	第10回「家族のきずな」作文発表会	京都府モラロジー協議会 会長 清水 幸雄	京都府立けいはんなホール ナイル
令和5年2月5日(日) 15:00~	四ツ葉のクローバースペシャルコンサート	四ツ葉のクローバーコンサート実行委員会 代表者 栗原 ひろみ (スタジオミュージズ)	京都府立けいはんなホール メインホール
令和5年2月18日 (土)、26日(日) 各日共2回実施 10:00~12:00 13:30~15:30	「人・自然・科学を結ぶ天体観測」冬バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 理恵	むくのきセンター
令和5年2月19日 (日) 13:00~17:00	2022年度冬 わくわく!ドキドキ!! どんどんやりたくなる「科学実験Ⅱ」	特定非営利活動法人 架け橋 mirai 理事長 折田 泰宏	けいはんなオープンイノベーションセンター 3階会議室
令和5年2月23日 (木・祝) 10:00~16:00	けいはんな科学体験フェスティバル2023	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 代表者 池内 了	けいはんなプラザイベントホール、 ナイル
第1回 令和5年2月25日 (土) 13:30~15:30 第2回 3月4日(土) 13:30~15:30 第3回 3月11日(土) 13:30~15:30	工作で学ぶ わくわく光の科学	けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子	けいはんなオープンイノベーションセンター

<p>①令和5年3月2日 (木)、16日(木) 14:00~15:00</p> <p>②3月3日(金)、17日(金) 10:00~11:00</p> <p>③3月3日(金)、17日(金) 13:00~14:00</p>	大正琴無料体験	<p>琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)</p>	<p>①精華町コミュニティーホール ②精華町菅井教室 ③むくのきセンター 音楽室</p>
<p>令和5年3月5日(日) 午前の部 9:30~12:30 午後の部 14:00~17:00</p>	micro:bitで光って音になるメッセージボードを作ろう	<p>SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム 代表(精華町長) 杉浦 正省</p>	SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター
<p>令和5年3月5日(日) 12:00~16:00</p>	第30回記念相楽の文化を創るつどい	<p>第30回記念相楽の文化を創るつどい 実行委員会 委員長 山田 優子</p>	<p>南山城村文化会館 (やまなみホール)</p>
<p>令和5年3月11日 (土) 10:00~16:30</p>	楽しいロボット!!無料体験会	<p>特定非営利活動法人 架け橋 mirai 理事長 折田 泰宏</p>	<p>けいはんなオープンイノベーションセンター 3階会議室</p>
<p>令和5年3月18日 (土)~19日(日)</p>	けいはんなグローバルキャンプ	<p>特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 赤坂 一之</p>	けいはんなプラザ
<p>令和5年3月21日 (火・祝) 11:30~16:30</p>	けいはんな音楽祭2023(第10回)	<p>けいはんな音楽文化の会 森下 弘子</p>	<p>京都府立けいはんなホール メインホール</p>
<p>令和5年3月21日 (火・祝) 13:30~15:30</p>	わくわくサイエンス co-ラボ	<p>けいはんな科学共育デザインラボ 片岡 佐知子</p>	けいはんなオープンイノベーションセンター
<p>令和5年4月29日 (土) 14:00~16:00</p>	高の原音楽芸術協会 第7回定期演奏会	<p>高の原音楽芸術協会 演奏会担当理事 北嶋 幸美</p>	<p>奈良市北部会館 市民文化ホール</p>

令和5年5月21日 (日) 13:00~15:20	2023年大正琴ふれあい発表会	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	木津川市中央交流会館 (いずみホール)
令和5年6月11日 (日)、12月3日(日)	けいはんなフィルハーモニー 管弦楽団演奏会	けいはんなフィルハーモニー管弦楽団 団長 中川 晋一	京都府立けいはんなホール メインホール
令和5年6月14日 (水)、15日(木)、 17日(土)、18日(日) 9:30~13:00	『子どもの潜在能力を引き出す脳科学』講座	一般財団法人 日本リーダー育成推進協会 代表理事 井上 顕滋	オンライン講座 (Zoom)
令和5年7月30日 (日) 14:00~16:00	合唱団 Rinte 第14回定期演奏会	合唱団 Rinte 森本 剛史	なら100年会館 中ホール
令和5年9月10日 (日) 14:00~16:00	第5回 こども CLASSIC 塾 ~みんなが主役のコンサート~	高の原音楽芸術協会 演奏会担当理事 北嶋 幸美	京都府立けいはんなホール メインホール

○令和4年度後援事業 <図書館関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
	該当事業なし		

○令和4年度後援事業 <社会体育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和4年2月12日 (土)~3月20日(日) 各土曜、日曜および祝日	第142回南京都少年野球大会 並びに 第41回京都新聞旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	初日 京都府立山城総合運動公園 (太陽が丘) 第2野球場 (開会式) 以降 城陽市、京田辺市 他、南山城地域のグラウンド

令和4年2月12日 (土)、13日(日)	プロバスケットボール Bリーグ2部 ホームゲーム公式戦	株式会社バンビシヤス 奈良 加藤 真治	ロートアリーナ奈良 (奈良市中央体育館)
令和4年3月26日 (土)～5月8日(日)	学童野球大会 (第91回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京都南山城支部 頓花 美千雄	京田辺市運動公園 野球場他、木津川市、相楽郡、綴喜郡の学校及びグラウンド
令和4年5月7日 (土)、7月10日(日)	第143回南京都少年野球大会並びに 第44回京都府知事旗争奪大会並びに 第6回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	【初日】 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘) 第1野球場 【以降】 城陽市、京田辺市、他、南山城地域のグラウンド
令和4年5月15日 (日) 9:00～17:00	2022年度「第28回セノン全国 少年少女野球教室」	特定非営利活動法人 精華町スポーツ協会 会長 杉下 定己	精華町立東光小学校グラウンド及び 体育館
令和4年5月29日 (日) 10:00～11:30	非認知能力養成セミナー	ダイヤモンド・スポーツ クラブ株式会社	奈良市西部会館市民ホール
令和4年6月12日 (日) 13:30～16:00	国際交流イベント 「第2回 Sports Day」	精華町長 杉浦 正省	むくのきセンター アリーナ
令和4年6月18日 (土)～12月11日 (日)	第77回(特別冬季)国民体育大会近畿ブロック大会	第77回(特別冬季) 国民体育大会近畿ブロック大会京都府実行委員会 会長 西脇 隆俊	兵庫県：丹波篠山市立丹波篠山総合スポーツセンター 大阪府：能勢町ライフル射撃場、東和薬品ラクタブドーム 滋賀県：関西みらいローイングセンター 京都府：京都市体育館、他京都府内競技場

令和4年7月17日 (日)～10月下旬	学童野球大会 (第92回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京都南山城支部 頓花 美千雄	京田辺市運動公園 野球場他、木津川市、相楽郡、綴喜郡の学校及びグラウンド
令和4年10月8日 (土)～11月20日 (日)	第144回南京都少年野球大会 並びに 第42回洛タイ新報旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	初日 田辺公園野球場 以降 城陽市、京田辺市他、南山城地域のグラウンド
令和4年11月23日 (水)9:00～	第32回京都府スポーツ少年団 山城ブロック交流フェスティバル	京都府スポーツ少年団 山城ブロック交流フェスティバル 実行委員長 味田 憲一	田辺中央体育館 アリーナ
令和5年1月21日 (土)、22日(日)	プロバスケットボールBリーグ 2部 ホームゲーム公式戦	株式会社 バンビシヤス奈良 代表取締役 加藤 真治	ロートアリーナ奈良 (奈良市中央体育館)
令和5年2月11日 (土)～3月26日(日)	第145回南京都少年野球大会 並びに 第42回京都新聞旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	初日 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘) 第2野球場 以降 城陽市、京田辺市、他、南山城地域のグラウンド
令和5年3月25日 (土)～5月下旬	学童野球大会 (第93回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京都南山城支部 竹村 清史	京田辺市(運動公園野球場他)、木津川市、相楽郡、綴喜郡の学校及びグラウンド
令和5年3月19日 (日)	野球まつり	精華アトムズ 窪原 和弘	川西小学校

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育振興	関連課	教育支援室、企画調整課、精北小学校 川西小学校、山田荘小学校、東光小学校
方針・目標等	◆子どもたちに魅力ある学校教育の推進 ◆地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育 ◆豊かな人間性の育成		精華台小学校、精華中学校 精華南中学校、精華西中学校
実施内容	◆学研都市の資源を活かした創意ある教育活動 ◆学力の充実・向上と個性の伸長を図る教育 ◆豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育 ◆開かれた学校づくり		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較 団体名/実績/年度		算式・引用等			
① ○	学校図書蔵書達成率	%	府内100%達成校の割合 61.1【参考】	2	蔵書冊数の合計/標準冊数の合計			
② ○	学研立地機関等出前授業件数	件			学校教育課調べ			
③	学力テスト平均点(中学生)	点	府内平均 62.7	3	国、数の平均点			
④	学力テスト平均点(小学生)	点	府内平均 63.1	3	国、算の平均点			
⑤	児童・生徒千人あたりの問題事象発生件数	件	山城地域平均 25.5	4	件数/全児童生徒数×1,000			
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(試算)	R 6(試算)
①	目標		100	100	100	100	100	100
	実績		102.1	105.8	108.1	112.8		
②	目標		24	24	24	24	24	24
	実績		21	5	1	6		
③	目標		77.7	77.7	77.7	77.7	77.7	77.7
	実績		70.8	実施せず	66.0	実施せず		
④	目標		80.6	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6
	実績		65.7	実施せず	63.2	実施せず		
⑤	目標		20	20	20	20	20	20
	実績		11.5	5.2	3.8	3.8		

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○児童らが参加できる図書選書会を行い、児童らが興味を持つ図書の購入を行った。
 ○学研都市企業の出前授業の実施は、感染症拡大防止の観点から、学校における衛生管理マニュアルに基づき、可能な形態で工夫した開催を実施することができた。
 ○京都府の学力テスト(学力・学習状況調査)は、CBT方式へ変更するため令和4年度は移行期にあたり実施されなかった。実施にあたっては、学力の伸びと非認知能力の変容を継続的に把握するねらいがある。
 ○問題事象の発生件数は、昨年と同じく小中学校ともに低い数値である。発生件数に現れない様々な課題はたくさんあるが、各校のきめ細やかな取り組みや、丁寧な指導による成果である。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○学力向上のために、ICTの効果的な活用、やましろ授業スタンダードをベースとした授業改善に取り組み、主体的・対話的で深い学びの充実を図る。
 ○少人数教育や専門教員の配置の充実を図り、子どもたちが安心して落ち着いて学ぶことができる環境づくりに努める。
 ○精華町いじめ防止基本方針をもとに、学校、家庭、地域が連携し、いじめの早期発見・早期対応に努めるとともに、スクールカウンセラー等を有効に活用し、児童生徒と保護者が信頼して相談できるように努める。
 ○すべての学校に学校運営協議会が設置され、これからコミュニティ・スクールを推進するにあたり、地域学校協働本部と一体的に進めることで、より地域と学校が一体となって子どもたちの健全な育成に取り組む体制を構築していく。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(予算)	R 6(試算)
1		教育部・学校教育課	27,460	26,886	25,393	29,751	37,280	37,280
		学級支援員配置事業	25,258	25,319	23,384	28,392	35,921	35,921
		一般事業 225	8,258	2	5,819	9,392	16,921	16,921
2		教育部・学校教育課	5,530	4,467	5,043	5,750	5,935	5,935
		いじめ等対策事業	3,779	3,389	3,850	5,208	5,393	5,393
		一般事業 225	3,779	3,389	1,850	3,208	3,393	3,393
3	○	教育部・学校教育課	36,158	43,663	43,058	50,199	50,441	50,441
		小学校教育振興関係経費(小学校5校分含む)	29,193	38,256	33,272	39,736	41,337	41,337
		一般事業 -	28,420	34,222	27,616	33,961	34,470	34,470
4	○	教育部・学校教育課	48,190	25,728	43,817	50,056	51,682	51,682
		中学校教育振興関係経費(中学校3校分含む)	41,993	20,520	36,579	40,839	43,824	43,824
		一般事業 -	39,027	17,215	31,375	35,668	36,714	36,714
5		教育部・学校教育課	28,703	28,365	30,519	35,113	43,965	43,965
		要・準要保護児童・生徒就学援助事業(小・中学校)	23,059	22,686	26,501	30,759	39,611	39,611
		一般事業 -	22,279	19,711	23,400	25,194	33,242	33,242
6		教育部・学校教育課	121,814	150,061	141,051	125,862	127,979	127,979
		私立幼稚園関係助成事業、幼児教育・保育無償化事業等	115,151	146,356	135,401	118,514	122,808	122,808
		一般事業 -	54,067	49,651	45,575	42,103	42,411	42,411
7		教育部・学校教育課	4,788	4,083	5,279	5,876	6,303	6,303
		教育委員会運営費	988	1,048	985	976	1,403	1,403
		一般事業 221	988	1,048	985	976	1,403	1,403
8		教育部・学校教育課	77,944	75,110	74,589	75,153	87,866	87,084
		事務局一般事務経費等4事業	63,684	63,773	62,245	65,356	78,069	77,829
		一般事業 -	61,078	61,433	56,193	62,376	75,142	74,962
9	○	総務部・企画調整課	4,651	4,815	6,834	6,933	7,979	7,979
		科学のまちの子どもたちプロジェクト	2,619	3,341	3,501	3,991	5,037	5,037
		一般事業 71	2,619	1,900	1,750	3,321	4,037	4,037
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○精華町学力向上推進委員会において各校の学力分析と、分析を生かした授業改善について意見交流を行い、各校の具体的な取組に生かすよう努めた。
 ○きめ細やかな教育推進のため、スクールカウンセラー等の専門職の配置に努めた。
 ○幼児教育・保育の無償化の円滑な実施に努めた。
 ○新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、国のGIGAスクール構想の実現に向けて整備した児童生徒1人1台の情報端末や大型モニターなど、ICTを活用した教育活動を実践した。
 ○「科学のまちの子どもたち」プロジェクトでは、学研都市の研究機関・立地企業への施設訪問や出前授業を通して子どもたちに科学やモノづくりを学ぶ機会を提供した。

5. <施策の今後の方向性>

○個に応じたきめ細やかな相談や支援、指導が行える体制を継続させる。
 ○精華町ICTプログラミング推進委員会において、ICTの利活用の研究を進め、授業改善を一層進展させる取組を行う。
 ○教育支援室の機能を発揮させ、引き続き教育相談活動を継続させる。
 ○精華町教育大綱に沿って、教育のまちづくりを着実に推進する。
 ○学校運営協議会の運営を定着させ、全ての校区において地域と協力したコミュニティ・スクール活動を展開させる。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育環境	関連課	教育支援室、精北小学校 川西小学校、山田荘小学校、東光小学校
方針・目標等	◆子どもたちが安全で安心できる学校生活 して学べる教育環境の整備 ◆食育の推進 ◆子どもたちの安全確保 ◆安心できる良好な教育環境		精華台小学校、精華中学校 精華南中学校、精華西中学校
実施内容	◆小中学校施設耐震化の早期完了 ◆空調設備の完備 ◆バリアフリー化 ◆中学校への給食導入		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較 団体名/実績/年度		算式・引用等		
①	○ 学校耐震化率	%	府内平均 100	4	耐震改修状況調査(京都府)		
②	○ 普通教室空調設備設置率	%	府内平均 100	4	空調設備の設置状況調査(京都府)		
③	学校施設防災機能の充実	%			設置済み校数/全学校数		
④	学校給食実施率	%	全国平均 96.4	3	学校給食実施校数/全国小中学校数		
⑤							
		R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(試算)	R 6(試算)
①	目標	100	100	100	100	100	100
	実績	100	100	100	100		
②	目標	100	100	100	100	100	100
	実績	100	100	100	100		
③	目標	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	75.0	75.0	75.0	75.0		
④	目標	62.5	62.5	62.5	62.5	100	100
	実績	62.5	62.5	62.5	62.5		
⑤	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○児童生徒の安全を確保し、安心できる教育環境の整備を目指し、学校施設の耐震化対策を最優先課題として進め、国の耐震化完了の目標年度である平成27年度までに、すべての学校施設の耐震化対策を完了させることができた。(耐震化率100%を達成)

○小中学校のすべての普通教室への空調設備の整備が完了し、快適な教育環境を整えることができた。(中学校:平成29年度整備、小学校:平成30年度整備)

○町立小中学校は、災害発生時における指定避難所となっているため、備蓄倉庫、自家発電設備、太陽光発電設備などの防災機能の充実を目指す。

○小学校の自校方式による学校給食を継続しながら、令和5年2学期からのセンター方式による中学校給食開始に向けて、令和3年度から防災食育センターの建設に着工(R5. 5. 19完成)。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○学校施設の耐震化、普通教室への空調設備整備が完了し、教育環境の改善を図ることができた。次の教育行政の課題である中学校給食の導入に向けて、防災食育センターの建設及び運用の準備に向けた取組を着実に進めているところ。災害発生時、平常時それぞれにおけるセンターの機能を十分に発揮できるよう、同様の施設を有する他自治体の運用例なども参考に、効果的な活用を検討する。

○学校施設は、災害発生時の指定避難所として重要な役割を果たすことから、日常の安全点検を徹底し、また防災機能を備えた施設であることが求められる。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(予算)	R 6(試算)
1	○	教育部・学校教育課	140,817	115,538	228,345	253,977	147,221	147,221
		小学校管理運営事業(小学校5校含む)	130,927	108,498	217,877	245,200	139,476	139,476
		一般事業	104,436	108,498	119,540	132,640	122,254	122,254
2		教育部・学校教育課	134,948	134,215	133,862	134,623	14,978	14,978
		都市機構立替施行償還事業(小学校分)	133,930	133,708	133,486	133,264	13,619	13,619
		一般事業	241	133,930	133,708	133,486	133,264	13,619
3	○	教育部・学校教育課	64,315	60,690	63,299	71,291	77,857	77,857
		中学校管理運営事業(中学校3校含む)	55,277	54,828	55,102	64,792	71,358	71,358
		一般事業	-	55,062	54,489	54,779	64,515	62,408
4		教育部・学校教育課	165,101	164,719	164,635	164,850	164,902	164,902
		都市機構立替施行償還事業(中学校分)	164,167	164,212	164,259	164,308	164,360	164,360
		一般事業	249	164,167	164,212	164,259	164,308	164,360
5	○	教育部・学校教育課	86,228	94,914	93,719	118,851	146,985	146,985
		給食管理運営事業(小学校5校含む)	44,950	50,370	49,666	62,693	90,827	90,827
		一般事業	-	44,950	50,083	49,553	60,193	64,267
6	○	教育部・学校教育課	0	20,726	207,729	454,507	707,837	0
		防災食育センター建設事業等	0	15,734	202,455	449,366	703,483	0
		投資的事業	-	0	3,269	5	10,734	45,655
7		教育部・学校教育課	0	42,082	12,288	35,348	0	0
		新型コロナウイルス感染症対策関連経費等	0	31,575	8,087	25,878	0	0
		一般事業	-	0	38	230	3,587	0
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○令和3年度から精華町防災食育センター新築工事に着工(R5.5.19完成)。
 ○令和元年度に策定した「精華町学校施設長寿命化計画」に基づき、令和2年度から令和8年度までの期間で各小中学校の便所の洋式化及び乾式化改修を進める計画としており、令和4年度は精北小学校(特別教室棟)及び山田荘小学校(北校舎及び屋内運動場)の便所の改修工事を実施した。

5. <施策の今後の方向性>

○令和5年度の2学期からの中学校給食開始を目指し、精華町防災食育センター新築工事に取り組むとともに、センター運用や給食運営に関する諸準備を進める。
 ○学校の防災機能強化など、事業の優先順位と財源確保に努め、計画的に環境整備を進める。
 ○令和8年度までに概ね7割程度の洋式化率を目途として、全ての小中学校便所の洋式化及び乾式化改修工事を完了する。
 ○出退勤記録システムや夜間の電話自動応答システムなどの導入整備により、教職員の働き方改革を推進するための環境整備が整いつつある。今後は意識改革などソフト面での対策を進めていく必要がある。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	歴史	関連課	
方針・目標等	◆住民の町の歴史などに対する興味の向上 ◆多くの住民が歴史や史跡や寺社仏閣など文化財に親しみを持つ		
実施内容	◆資料の収集や調査・研究・保存 ◆歴史民俗資料などの活用に向けた取り組み ◆文化財や史跡などに接する機会提供		

2. <指標の設定>

①	重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等	
				団体名	実績/年度		
①	○	歴史・文化財に関する講演会参加者数	名			寿大学・文化財愛護会・文化講座調べ	
②		文化財展示会への参加者数	名			生涯学習課調べ	
③		デジタルミュージアムwebサイト年間アクセス件数	件			アクセス件数	
④							
⑤							
		R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(試算)	R 6(試算)
①	目標	400	400	200	200	150	150
	実績	316	131	80	136		
②	目標	300	300	300	300	0	300
	実績	0	0	0	261		
③	目標	10,000	20,000	38,000	60,000	70,000	70,000
	実績	22,188	37,085	56,021	77,398		
④	目標						
	実績						
⑤	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○講演会参加者数については、寿大学、文化財愛護会公開講演会での歴史・文化財に関する講演・講座の合計参加者数で、毎回一定の参加が見込まれる。デジタルミュージアムでは、新たな展示(コンテンツ)を追加すると共に、引き続き、小中学校へミュージアムサイトの案内をしていることから授業などで活用されており、また、京都府ミュージアムフォーラムへ加盟していることから、アクセス数の増加に繋がっていると考えられる。

○文楽の「心中宵庚申」(近松門左衛門作)初演300年を記念し、お千代半兵衛に関連する文化財の展示会を開催した。

○歴史・文化財に高い関心を持つ住民が一定数存在すると推察できることを踏まえ、広く住民の方に町の歴史や文化財に興味を持っていただけるよう、講演会等では様々な内容(テーマ)を検討し、デジタルミュージアムの展示(コンテンツ)を増やすなど、文化財や町の歴史を身近に接する機会となるよう工夫していく必要がある。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○歴史に関する講演会について、高齢者の参加が多く若年層の参加が少ない。

○文化財展示会については、展示期間の延長や露出展示を行うことが困難な埋蔵文化財の展示を望む声がある中、展示会場である交流ホールの利用状況に左右されることなく遮蔽展示が可能な、常設展示会場の整備が必要である。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(予算)	R 6(試算)
1	○	教育部・生涯学習課	9,569	10,313	9,315	9,320	11,722	11,722
		文化財保護事業	6,390	7,381	7,227	7,235	9,637	9,637
		一般事業 261	6,390	7,381	7,227	7,235	8,977	8,977
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○指定文化財や、古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などについて、保存のための必要な措置を講じ、調査・研究を進めることができた。
 ○資料のデジタルミュージアム化において、webページに公開予定の素材を順次整理することができた。
 ○精華町指定文化財の新規指定(1件)を行った。
 ○歴史資料、民俗文化財(民具等)等の保護・保存件数は増加しており、文化財等の長期保管に適した保管場所が必要不可欠である。

5. <施策の今後の方向性>

○文化財は住民の文化振興を支える貴重な資財として、資料の整理、調査・研究を進め、確実な保護と保存、および活用を行っていく必要がある。
 ○広く興味や関心を引くことができるような内容の、歴史講座や講演会を検討する。
 ○デジタルミュージアムについては、魅力的な展示(コンテンツ)づくりに努める。
 ○文化財保護審議会を開催し、精華町指定文化財の指定等について様々な意見を頂く。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	文化活動	関連課	
方針・目標等	◆活発な文化活動を行える文化振興施策の展開 ◆文化活動が盛んに行われている		
実施内容	◆精華町文化協会との連携 ◆文化芸術活動による各種公共施設の活用 ◆青少年健全育成の推進 ◆生涯学習機会の拡充		

2. <指標の設定>

①	重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等	
				団体名	実績/年度		
①	○	精華町子ども祭り参加者数	名			生涯学習課調べ	
②		精華まなび体験教室参加者数	名			生涯学習課調べ	
③	○	文化協会加盟サークル数	団体			文化協会調べ	
④		文化フェスティバル参加者数	名			文化協会調べ	
⑤							
		R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(試算)	R 6(試算)
①	目標	4,000	0	4,000	4,000	4,000	4,000
	実績	4,000	0	2,250	2,000		
②	目標	2,700	1,350	600	600	1,200	2,700
	実績	2,009	0	80	300		
③	目標	40	40	40	40	35	35
	実績	37	38	34	32		
④	目標	500	500	250	250	1,500	1,500
	実績	497	0	0	1753		
⑤	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○「精華町子ども祭り」は新型コロナウイルス感染症対策のため、出展規模が縮小となったが、ステージの部では4団体及び体験コーナーの部においては、精華まなび体験教室5校の合同開催により工作体験及び活動PRを行った。

○文化振興の担い手である文化協会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、廃部されるサークルが増加。今後においても会員の高齢化により加盟サークル数は減少していく傾向にある。

○令和4年度に設立20周年を記念し、けいはんなプラザにおいて「せいか文化フェスティバル」を開催し、参加者・来場者の大幅な増加につなげることができた。せいか文化フェスティバルは、文化協会に所属する加盟サークルの発表の機会であり、かつ文化の普及啓発という役割を担っており、文化活動の裾野の拡大につながっている。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○文化協会の活動による成果を社会に還元していくためにも、会員の増員並びに発表の場となる「せいか文化フェスティバル」の開催について、支援していく必要がある。

○生涯学習事業については、様々な事業を行っており、中でも女性の会によるさらなる女性の社会活躍や、寿大学等の開催による高齢者の生きがづくりなど、課題にこたえるような内容を充実させていく必要がある。

○「精華まなび体験教室」「地域学校協働本部事業」は、学校と地域が密接に連携し、活動のより一層の充実のため、それを支えるボランティア等の確保が必要である。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(予算)	R 6(試算)
1		教育部・生涯学習課	6,188	12,651	13,584	14,146	17,340	17,340
		社会教育一般事務経費	3,426	6,384	8,420	8,429	11,623	11,623
		一般事業 251	3,372	6,351	8,381	8,391	11,563	11,563
2		教育部・生涯学習課	3,246	4,132	3,800	3,870	4,162	4,162
		社会教育委員関係経費	401	222	244	313	605	605
		一般事業 251	401	222	244	313	605	605
3	○	教育部・生涯学習課	5,728	4,058	3,793	4,049	4,329	4,329
		生涯学習支援事業	543	148	237	492	772	772
		一般事業 253	450	142	228	448	612	612
4		教育部・生涯学習課	4,518	5,281	4,309	4,340	4,582	4,582
		成人式	1,255	1,371	753	783	1,025	1,025
		一般事業 255	1,255	1,371	753	783	1,025	1,025
5		教育部・生涯学習課	10,695	9,793	9,861	9,528	11,533	11,533
		青少年健全育成事業	6,659	5,883	6,305	5,971	7,976	7,976
		一般事業 253	6,543	5,851	6,258	5,943	7,926	7,926
6		教育部・生涯学習課	4,958	4,007	3,719	3,741	4,439	4,439
		精華まなび体験教室事業	791	97	163	184	882	882
		一般事業 255	326	97	55	61	334	334
7	○	教育部・生涯学習課	6,708	4,617	4,459	5,442	5,472	5,472
		文化振興事業	1,679	707	903	1,885	1,915	1,915
		一般事業 255	1,679	707	903	1,885	1,915	1,915
8		教育部・生涯学習課	4,748	5,960	5,757	5,611	6,326	6,326
		地域学校協働本部事業	2,540	2,050	2,201	2,054	2,769	2,769
		一般事業 257	945	684	734	686	923	923
9		教育部・生涯学習課	6,324	0	4,690	5,266	5,557	5,557
		子ども祭り事業	2,000	0	1,134	1,709	2,000	2,000
		一般事業 257	2,000	0	0	0	0	0
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- 新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら、住民の学習意欲に応え、各種講座や教室を開催し、生涯学習の多様な機会を提供することができた。
- 「精華町子ども祭り」はステージの部、体験コーナーの部を実施したが、子どもが魅力あると感じられるコーナーづくりを、実行委員会構成団体と検討する必要がある。
- 「精華まなび体験教室」では、地域コーディネーターと連携をとり、工作体験などの興味を持てる学習を企画し、放課後及び土曜日における安全・安心で楽しめる居場所づくりを進める必要がある。
- 後援活動や精華町ジュニア文化賞の授与により、それぞれの活動に対する支援や激励をすることができた。

5. <施策の今後の方向性>

- 文化の振興を図るため、精華町文化協会の活動について、より住民主体の運営に向けた支援を検討する。
- 精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会などの諸事業の充実を支援するとともに、文化協会の活動による成果を社会に還元していくためにも、会員の増員並びに発表の場となる「せいか文化フェスティバル」の開催について、支援していく必要がある。
- 新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら、各種の社会教育関係講座の充実を図る。
- 「精華まなび体験教室」は、令和5年度より各小学校5校で再開をする。今後は実施回数を増やし、また子どもが興味を持てる内容を検討するなど、引き続き活動の充実を目指す。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	スポーツ活動	関連課	
方針・目標等	◆活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開 ◆健康保持・増進・生きがいのため充実したスポーツライフを送る		
実施内容	◆NPO法人精華町体育協会との連携 ◆スポーツ施設の計画的な整備		

2. <指標の設定>

①	重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等	
				団体名	実績/年度		
①	○	スポーツ施設利用者数	名			生涯学習課調べ	
②	○	スポーツクラブ会員数	名			生涯学習課調べ	
③		スポーツ事業等参加者数	名			生涯学習課調べ	
④							
⑤							
		R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(試算)	R 6(試算)
①	目標	190,000	95,000	190,000	190,000	190,000	190,000
	実績	179,899	128,653	163,488	212,149		
②	目標	2,900	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
	実績	2,482	2,535	2,623	2,608		
③	目標	16,000	4,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	実績	7,092	4,622	4,863	6,190		
④	目標						
	実績						
⑤	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

<p>○新型コロナウイルス対策を講じる中、開催した事業が増加した令和3年度であったが、令和4年度は、事業実施やスポーツ施設利用者についても、ほぼコロナ禍以前の状態に回復した。</p> <p>○スポーツクラブ会員数は令和3年度に比べ減少しているが、クラブ数は令和3年度より1クラブ増加し、令和4年度末では113クラブとなった。人口減少と多様化の傾向は続くと考えられる。</p> <p>○スポーツ事業参加者数について、感染対策を講じる中で、予定していた事業実施が可能となり、コロナ禍以前の参加状況に回復しつつある。</p>

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

<p>○スポーツ振興の核となる、高い資質を持った指導者である、スポーツ推進委員の新規育成が課題である。</p> <p>○体育施設の経年劣化により、修繕や更新などを要するものが散見されるため、計画的な対応が必要である。</p> <p>○体育施設は避難場所などの防災施設の側面を併せ持つものもあるが、その機能を十分に保全できている状態ではなく、こうした観点からも計画的修繕が必要である。</p> <p>○安定的、継続的な施設管理やスポーツ振興の観点から、指定管理期間や指定管理業務内容について、継続的な研究を要する。</p>
--

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(予算)	R 6(試算)
1		教育部・生涯学習課	4,192	3,754	3,414	3,831	4,124	3,986
		スポーツ推進委員会運営事業	796	577	756	765	1,068	873
		一般事業 263	796	577	756	765	1,068	873
2		教育部・生涯学習課	8,462	9,243	6,161	8,938	10,199	10,026
		生涯スポーツ振興事業	6,487	6,066	3,503	5,872	7,133	6,913
		一般事業 265	6,487	6,066	3,503	5,872	7,133	6,913
3		教育部・生涯学習課	3,262	3,774	4,366	4,919	4,624	4,624
		学校開放維持管理事業	1,287	597	1,708	1,853	1,558	1,558
		一般事業 265	337	197	1,281	574	558	558
4		教育部・生涯学習課	52,923	51,346	68,447	55,694	57,660	54,429
		体育施設等運営事業	50,028	48,169	65,789	52,628	54,594	51,316
		一般事業 265	49,980	48,121	56,434	52,579	54,539	51,261
5								
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○むくのきセンター及び体育施設の運営について、指定管理者制度を活用し、施設の維持管理や各種スポーツ事業等の展開を図ることができた。○施設の維持管理機能を強化する為に、令和5年度からの5年間の指定管理者について、NPO法人精華町スポーツ協会と三幸株式会社との共同体により行う体制を構築できた。○体育施設に配置する設備及び備品には、経年劣化による修繕や更新を要するものが散見される。○NPO法人精華町スポーツ協会へ活動助成を行い、スポーツ振興事業を推進し、参加者数など回復基調が見えた。○各スポーツ施設の効率的な運用のため、日程調整会議を前・後期の年2回開催し、登録団体の利便性を向上させ、利用促進を図ることができた。

5. <施策の今後の方向性>

○老朽化が著しい体育施設については、現状の利用頻度や指定管理者による今後の事業計画等を踏まえ、施設設置者の責務として、計画的な修繕等の対応を検討し、安定的な運営環境の確保に努める。
○住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員や関係団体のほか、指定管理者との連携による地域に根差した取り組みを継続的に振興する。○NPO法人精華町スポーツ協会等関係団体との連携により、スポーツ事業等の情報提供に努め、健康増進のために身近にスポーツに親しめる環境づくりを進める。○各種スポーツ事業等については、新型コロナウイルス感染症などに対して、必要な感染防止対策により安全・安心な環境を確保し、多くの方に参加いただけるよう取り組む。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	情報化		
施策	図書館	関連課	
方針・目標等	◆住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実 ◆子どもの読書活動の推進 ◆住民の多くが図書館を利用		
実施内容	◆学校や関係団体との連携による子ども読書活動 ◆郷土資料のデジタル化 ◆図書館施設の維持管理		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較 団体名/実績/年度		算式・引用等			
①	○ 住民一名あたり図書館資料貸出点数	点	全国平均 4.18	2	図書館年鑑2022			
②	○ 蔵書回転率	-	全国平均 1.16	2	図書館年鑑2022			
③	貸出点数	点	同一人口規模自治体平均 179,000	2	図書館年鑑2022			
④	予約・リクエスト受付件数	件	同一人口規模自治体平均 12,837	2	図書館年鑑2022			
⑤	蔵書数	点	同規模人口自治体平均 164,000	2	図書館年鑑2022			
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(試算)	R 6(試算)
①	目標		12.40	8.87	11.00	11.00	11.00	11.00
	実績		10.18	9.10	10.38	9.85		
②	目標		2.75	1.57	2.00	2.00	2.00	2.00
	実績		1.85	1.62	1.80	1.68		
③	目標		400,000	333,000	400,000	400,000	400,000	400,000
	実績		379,351	336,961	382,774	360,860		
④	目標		24,500	20,400	24,500	24,500	24,500	24,500
	実績		19,506	20,860	23,057	21,776		
⑤	目標		200,000	210,000	213,000	218,000	223,000	228,000
	実績		204,862	208,362	212,391	215,406		

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○日本図書館協会が全国公共図書館の動向をつかむため、毎年集計している基本データの中で、蔵書数以外の指標が令和3年度と比較し低下している。これは、令和4年度はコロナウイルス感染症の対策も定着し、社会生活も一定活発化したことから、図書館以外へ関心が移行したことが原因と考えられる。しかし、全国の同一人口規模自治体の活動実績と比較した場合、上位水準に位置している。また、資料費が同一人口規模自治体の平均程度であることを踏まえると費用対効果が大きい。

○資料展示や図書館文学講座などの読書推進事業に取り組んだこと、令和3年度に更新した移動図書館車による巡回や祝園駅連絡通路に本の返却ポストを設置するなど利用環境整備に努めたことは、利用促進につながったと考えられる。引き続き資料利用の実態把握・分析や資料要求の把握に努め、さらなるサービスの向上を図り、その基礎となる職員の専門性の向上に努める必要がある。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。また、子どもの読書環境の整備を進めるため、学校、地域、家庭と連携していく必要がある。

○来館者から日々寄せられるニーズに丁寧に応え、公立図書館の役割をしっかりと担えるサービスを展開する必要がある。

○令和3年度に更新した移動図書館車について、令和4年度から運行スケジュールやステーションを見直し、新たに保育所や高齢者施設を巡回している。さらに全町的な読書環境整備や読書推進につながるような活動について、全国の自治体の優れた事例も参考にして、取り組んでいく必要がある。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			R 1(実績)	R 2(実績)	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(予算)	R 6(試算)
1	○	教育部・生涯学習課	47,503	41,050	43,281	45,932	48,456	48,456
		図書館運営費	33,543	35,590	38,908	41,558	44,082	44,082
		一般事業 257	33,543	35,590	38,908	41,558	44,082	44,082
2		教育部・生涯学習課	15,515	17,925	19,601	17,834	19,954	19,954
		図書館維持管理事業	12,419	12,465	15,718	13,950	16,070	16,070
		一般事業 259	12,419	12,170	13,264	13,950	16,070	16,070
3		教育部・生涯学習課	8,038	6,391	7,749	7,651	7,958	7,958
		移動図書館車運行事業	3,689	3,722	3,866	3,767	4,074	4,074
		一般事業 259	3,689	3,722	3,866	3,207	4,074	4,074
4	○	教育部・生涯学習課	15,745	16,718	15,168	15,437	16,085	16,085
		図書等購入事業	11,563	11,258	11,285	11,553	12,201	12,201
		一般事業 261	11,563	4,168	4,833	4,473	5,201	5,201
5		教育部・生涯学習課	2,330	5,507	4,083	4,022	4,011	4,011
		読書推進事業	70	47	200	138	127	127
		一般事業 261	70	47	200	138	127	127
6		教育部・生涯学習課	0	0	0	6,837	4,884	4,884
		図書館長寿命化・利活用検討事業	0	0	0	2,953	1,000	1,000
		投資的事業 261	0	0	0	2,953	1,000	1,000
7		教育部・生涯学習課	0	0	0	3,013	0	0
		図書館感染予防対策事業	0	0	0	846	0	0
		一般事業 89	0	0	0	0	0	0
8		教育部・生涯学習課	0	0	0	2,662	0	0
		図書館感染症対策事業(繰越)	0	0	0	495	0	0
		一般事業 93	0	0	0	0	0	0
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○住民の利便性の向上を図り、安定したサービス提供に努めた。 ○新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながらも、子どもの読書環境の整備や読書推進活動に取り組んだ。 ○所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど多様な資料・情報要求に対応した。 ○視覚障害者情報総合ネットワーク(サピエ)への加入による録音図書貸出を実施し、障害者サービスに取り組んだ。 ○門脇文庫の資料整理や情報発信を行い、当館の認知度向上と利用促進につなげた。 ○館内の閲覧椅子張地張替、視聴覚制御設備改修など、読書環境整備に努めた。 ○移動図書館車の巡回や祝園駅連絡通路の本の返却ポストを設置するなど、利用環境整備に努めた。 ○今後さらに資料整備を進め、様々な年代や属性の利用者を対象にした行事や展示を企画し、当館の魅力を発信していく必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

○各分野の基本図書、参考図書や郷土資料などをさらに充実させ、「住民が主体のまちづくり」に応えられる図書館サービスを目指す。 ○令和3年度に更新した移動図書館車の効果的な活用や、新たな図書館サービスについて検討する。 ○住民の多様なリクエストに応えられるよう、蔵書構成の点検や資料補強を定期的に行う。 ○郷土資料を中心にデジタル化を進め、資料情報の保存と発信に努める。 ○町民の幅広い層を対象とした行事や展示について、図書館の魅力を普及啓発するとともに、障害者サービスについても継続的に取り組む。 ○門脇文庫の整理が一定完了した。その発信やさらに魅力ある蔵書構成を目指す。

IV 全体評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行うこととされています。本町では、精華町第5次総合計画（計画期間：平成25年度から令和4年度まで）の施策体系から以下の6つの柱に沿って評価を行いました。

1. 「教育振興」として、以下の3つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①子どもたちに魅力ある学校教育の推進
- ②地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育
- ③豊かな人間性の育成

各校では、全国学力学習状況調査の結果等から自校の児童生徒の学力や学習の状況、課題等を分析し、それらを踏まえた学習指導、授業改善に取り組み、指導の成果と課題の検証を行った。新型コロナウイルスの感染不安による登校控えの児童生徒や、感染者や濃厚接触者となり、長期間の出席停止となった児童生徒へオンライン授業の配信を引き続き実施したことは、学習時間の確保とともに、学習の遅れに対する不安を軽減し、学校生活と児童生徒をつなぐ効果として定着した。

学校・地域との連携協働によるコミュニティ・スクールや地域学校協働本部事業の取組、学校への教育支援員等の配置によるノーマライゼーションの推進などにより、教育効果を高めることができた。

いじめ防止対策関係では、引き続き、いじめの未然防止や早期発見に向けて、学校教育全体を通じて児童生徒が主体的にいじめについて学び考える取組を進めるとともに、全教職員が共通理解を持って組織的な対応を行っている。問題事象の発生件数は、各校のきめ細かな取組により減少している。小学校においての大きな問題事象は年間件数も引き続き極めて少なく、指導の成果が継続されている。近年では、SNSを用いたいじめなど見えにくい問題事象の発生に十分に特に注意していく必要がある。令和4年度は、いじめ防止対策推進委員会を対面とオンラインによるハイブリッド形式で開催した。町内での具体的な事例を用いた事例検証を行い、そこでの有識者の指導助言を踏まえ、指導の視点等の整理を行った。今後も引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を進め、保護者の理解も得ながら、児童生徒の健全育成に努めていく。

学習指導要領で示された育成を目指す資質能力の三つの柱を実現すべく、論理的思考や創造性、問題解決力などを身に付けるためのプログラミング教育の充実、地域と連携し、地域資源を活用した総合的な学習の時間の再構築・充実を図るなど、各校においてカリキュラムマネジメントを推進するとともに、その実現に向けて教育委員会として支援する必要がある。

G I G Aスクール構想の実現に向けて大きく整備が進んだ教育現場における I C T環境については、端末を持ち帰っての家庭学習や、休業時や不登校、別室登校の児童生徒に対する学習機会の保障、そして、保護者に対する学校行事や説明会などのリモート実施などに活用している。

また、精華南中学校において令和3年度にスタートした学校と役場をオンラインで繋いだ総合的な学習の時間の取組は、I C Tを活用した新たなかたちの学習活動として成果が出つつあり、今後は他校においても各校の特色を活かした取組を推進していく。

併せて、引き続き各校の教職員と教育委員会事務局職員などで構成する I C T・プログラミング教育推進委員会を中心とした「デジタル・シティズンシップ教育」の推進、個別に最適化された学習のための効果的な I C T活用の実践研究、教職員の I C T活用スキルアップ研修などの各種取組を進めていく。

引き続き、学習指導要領の円滑な実施とそれに定める内容を軸としながら、施策目標や教育大綱に定めた5つの方針を達成するため、物的・人的環境の支援を継続的に進め、更なる成果の向上を目指していく。

2. 「教育環境」として、以下の5つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①子どもたちが安全で安心できる学校生活
- ②快適で安心して学べる教育環境の整備
- ③食育の推進
- ④子どもたちの安全確保
- ⑤安心できる良好な教育環境

教育環境の面においては、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができること、また快適に学ぶことができる教育環境を整備することを優先的課題として取り組んだ。

ここ数年の教育環境整備における最大の課題であった、小学校給食を踏襲した安全で安心して食べられる、おいしい中学校給食の実施については、令和3年度から実施拠点となる「防災食育センター」の建設工事に着手し、コロナ禍等を原因とする物価高騰の影響を受けた入札不調などもあったが、令和5年5月には竣工を迎えた。また、受配校においても配膳室やダムウォーターの整備を行った。

調理・配送等業務委託の業者選定については、十分な実績を有する事業者を選定するため公募型プロポーザルにより実施した。また、町学校給食委員会に中学校給食準備部会を設けて課題の洗い出しを行い、安全な実施体制の確保に向けて、教職員とともに検討を重ねた。

その他の学校施設については、中長期的な維持管理に係るコストの平準化

や縮減を図りつつ、長寿命化や機能・性能の向上を図るため、令和元年度に学校施設長寿命化計画を策定しており、令和4年度は本計画に基づき2小学校の便所の洋式化及び乾式化改修を実施した。令和8年度までにすべての小中学校で便所の洋式化等を完了させるために財源の確保に努め、計画的に取り組む必要がある。

良好な教育環境の整備には教職員が心身ともに健康であることが重要であり、本町においてもこの間、働き方改革の一環として留守番電話機能の追加や出退勤時刻記録システムの導入などハード面での環境整備を行ってきたが、更なるICTの活用について研究していく必要がある。

業務の見直しや職員の意識改革にあたっては管理職のリーダーシップの発揮が非常に重要であるため、管理職に対して労務管理研修等を適宜実施するなど、産業医の指導・助言の下、ソフト面での対策も進めていかなければならない。

3. 「歴史」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。

①町の歴史などに対する住民の興味・関心を高める

②歴史や史跡、神社仏閣などの文化財に親しみをもち住民の増加

指定文化財や古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財について、保存のための必要な措置を講じた。11月に歴史展示会として『お千代半兵衛 一近松門左衛門「心中宵庚申」初演300年記念』を開催すると共に、精華町地域創生戦略に基づきインターネット上に構築した歴史民俗博物館デジタルミュージアムを運営し、書籍や資料のデジタル化に取り組み展示公開する予定の素材を準備整理した。文化財の保護については、住民の財産として、資料の整理、調査・研究を進め、確実な保存と活用が行えるよう努めると共に、精華町指定文化財の新規指定を1件（春日神社繫馬図絵馬）行った。

文化財愛護会の活動を助成し、連携して公開講演会や各種イベントを実施することで、住民が地域に残された文化財やその歴史にふれる機会を確保するよう、事業展開を進めることが出来た。

4. 「文化活動」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。

①活発な文化活動を行える文化振興施策の展開

②住民の文化活動の活性化

活発な文化活動ができるよう、教育委員会の団体登録制度に基づく各種サークルの紹介を行うとともに、登録サークルが公共施設の優先予約を受けることにより、利便性の向上を図った。

文化振興の母体である文化協会に加盟している各サークルの会員は、高齢化等により減少傾向にあるものの、新たに加盟するサークルもある。文化協

会設立20周年を記念した「せいか文化フェスティバル2022」を、けいはんなプラザにおいて開催することができた。今後も、文化協会が自立した活動が行えるよう支援するとともに、引き続き、加盟団体の増加を図るための事業展開を進めていく。

子ども祭りはステージの部として、各小中学生による舞台発表を行うと共に、体験部門ではまなび体験教室を開催し、地域の方に広く活動を周知することができ、生涯学習の多様な機会を提供することができた。

成人式では、令和4年4月1日から民法の定める成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い「精華町二十歳のつどい」と名称を変更し実施した。令和4年度においても二十歳になる対象者による実行委員会を結成し、対象者自らが作る二十歳のつどいを開催することができた。

5. 「スポーツ活動」として、以下の2つの方針・目標を立て、取り組む。

①活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開

②健康保持・増進、生きがいとしてのスポーツライフの推進

新型コロナウイルス感染症拡大により中止せざるを得なかった、各種スポーツ教室やNPO法人精華町スポーツ協会との協働事業について、令和4年度においては、大幅に規制が緩和される中、感染拡大防止策を徹底しながら多くの事業に取り組むことが出来た。

NPO法人精華町スポーツ協会による、むくのきセンターをはじめとした社会体育施設等の指定管理状況について、指定管理業務に対する外部評価機関である、精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会を開催し、令和3年度（前年度）の状況について、総合的に適正な管理運営業務が実施されたものと評価された。

令和4年度については、むくのきセンターや打越台グラウンド・テニスコートを中心に、多くの方々に施設をご利用いただき、利用料金収入は、過去最高額となる17,908千円を計上し、指定管理者における自主事業についても、過去最多の633件もの事業が展開された。

今後も町民の健康増進を図るため、住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員会とNPO法人精華町スポーツ協会との協働により、健康で生き生きとしたスポーツライフの実現と精華町スポーツ協会傘下の競技団体による競技スポーツの拡大による底上げを図り、より地域に根差した生涯スポーツ振興の取組を進めていく。また、指定管理者による施設の良い管理運営を図り、住民サービスの更なる向上の推進ができるよう取組を進める。

6. 「図書館」として、以下の3つの方針・目標を立て、取り組む。

①住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実

②子どもの読書活動の推進

③図書館利用の促進

住民の生涯学習を支える資料情報拠点として、新鮮で魅力ある蔵書構成となるよう、各種資料を積極的に収集し、安定したサービスの提供に努めた。貸出冊数や来館者数は同規模自治体の中では、高水準を維持することができている。また、所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど、住民の多様な情報・資料要求に対応することができた。

令和4年3月に老朽した移動図書館車を更新し、令和4年度から巡回場所等の見直しを行い、新しく保育所・高齢者福祉施設への巡回を開始した。

また、「子どもの読書環境整備5か年計画（第4次）」に基づき、学校等への団体貸出に引き続き取り組むとともに、年齢別のおはなし会や、(子ども向け)おすすめ本パンフレットの配布など、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んだ。

町広報誌「華創」でのテーマ本紹介、世の中の動きや行事に合わせた企画展示、役場関係課との連携による行政課題に関わる資料展示などを行った。そのほか、障害者等を対象とした配送貸出を行い、さまざまな角度から資料に親しんでもらえる機会を増やすことができた。

雑誌と本のリユース・デーや文学講座、親子手作り教室を実施し、積極的に資料利用の促進に取り組んだ。また、町史編纂に携わられた故門脇禎二氏から寄贈された貴重な資料により構成した門脇文庫は、整理が一定完了した。その発信やさらに魅力ある蔵書構成をめざす。

今後も住民の生涯学習・文化活動を支える拠点としての役割を果たすため、暮らしに役立つ図書館を目指し、各種サービスの充実に努める。

V 第三者評価

1. 施策評価

施策名	評価及び意見
(1) 教育の振興と充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育振興として、3つの「方針・目標」のもと、具現化された実施内容に沿って意欲的な教育実践に取り組まれたことについては高く評価したい。 ● 京都府の学力テストについてはC B T*方式移行期のため実施されていないが、全国学力学習状況調査等の結果分析を各校で行い、授業改善に生かす取組が、丁寧に継続されていることで府平均以上の学力を維持されていることを高く評価したい。 ※C B T (Computer Based Testing) : コンピュータを使った試験 ● 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を継続させ、感染者や濃厚接触者、登校控えの児童生徒への対応などにオンライン授業配信を行うなど、一人も取りこぼすことのないよう努めており、きめ細やかな対策の定着や工夫のある授業が実施されていることに敬意を表したい。 ● コロナ禍において積極的な活動はできなかったものの、教育委員会の支援のもと、令和4年度より全ての小中学校で学校運営協議会を設置し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるコミュニティ・スクールとして地域学校協働本部事業などと併せて、子どもたちにより良い環境づくりに取り組まれたことは高く評価でき、学校・地域との連携協働の取組が継続されていることに敬意を表したい。今後は各学校の活動を見える化し、地域住民と成果と課題を共有できるシステムを構築するなど充実させ、多くの住民の参加で地域と一体になって子どもを育む精華町の教育の進展に期待する。

- 中学校の部活動における地域移行については、まだまだハードルが高い現状にある。学校現場の考えを十分に吸い上げながら、進めることが第一義であるが、指導者の人材バンクの設立やクラブチームとの連携など、どのような形態で実施していくのか方針を定める必要があると考えられ、そういった意味でも行政サイドがリーダーシップを取り、進めていくことが必要であると思われる。
- いじめ問題については、問題事象の発生件数はコロナ禍以前と比べると引き続き少なく、全国的には増加している小学校の問題事象件数が極めて少ないことは評価できる。教育委員会の支援のもと、全教職員の共通理解による組織的対応など各学校がきめ細かな取組を行うとともに、いじめ防止対策推進委員会を中心に事例検証等指導力を高めていることが功を奏していると考える。今後も継続したチーム学校の支援を期待する。また、SNSの普及に伴い、いじめが見えにくくなっている傾向が見られる。早期発見・早期解決に向け、教師が高いアンテナを張り、子どもに寄り添うことは当然であるが、また違う視点で子どもにかかわるという意味でスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの存在は大きい。そのため、より子どもに近い存在になるためにも単費を投入してでもスクールカウンセラーの配置日数を増やしていくべきと考える。
- 本町の不登校児童生徒の出現率については、令和3年度から4年度にかけて、小学校では横ばい、中学校では増加の傾向にある。特に中学校は令和3年度から状況が厳しくなっている。原因については多岐にわたり、各学校の対応も多様化・長期化・複雑化している状況にあり、対応の個別化等など学校体制の充実とその支援が求められる。不登校に至る経緯や要因は様々で複合的であることから、引き続き学校と家庭が連

携し、要因の背景を分析しながら組織的な対応で児童生徒に寄り添いきめ細かな支援を行うのは当然であるが、町として不登校児童生徒に特化した特別対策委員会といった組織を設置するなど、「チーム学校」ならず「チーム精華町」として組織的な取組を進める必要があるのではないかと。

なお、不登校・別室登校の児童生徒へのICTを活用した支援は評価できる。

- 子どもの人口減少に対して、特別な支援を要する子どもは増加傾向にある中で、適切な特別学習支援員等の配置は、特別な支援を要する子どもにとってもチーム学校運営においても非常に大きな力となっており、高く評価できる。今後も一層充実させ、ノーマライゼーションを推進し、教育効果を高めていくことを期待する。
- 学習指導要領で示された資質・能力の育成を目指すため「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して授業改善を進めるに当たり、特に「深い学び」の視点に関しては、各教科等の学びの深まりのカギとなるのが「見方・考え方」であると思われる。そのためには習得・活用・探究という学びの過程の中で、より質の高い学びや深い学びに繋げることが今後の教育活動にとって必要不可欠であり、取り組むべき方向であると考えられる。これらを踏まえ、個別最適化の学びや協働的な学びの工夫を推進する校内研修を効果的に行い、授業力向上の取組を継続していくことを期待したい。

また、認知能力や非認知能力の基盤となる「言語力」を高める言語活動を充実させ、「思考力・判断力・表現力」「情報活用能力」「課題解決能力」の向上を一層図ることが求められるとともに、各学校全体で身に付ける力を明確にし、教科横断的に資質・能力を伸ばすためのカリキュラ

ム・マネジメントの確立に向けて教育委員会が一層支援することが望まれる。

- 各学力調査の結果や様々なアンケート結果より、自己肯定感の低さが課題として示されている。つまり、非認知能力を高めるための教育活動が求められている。具体的な取組を教育委員会として組織的に研究する必要がある。
- 本町の学校教育全体を見渡した場合、学力・生徒指導・学習環境など、どれをとっても平均を上回っており、大変すばらしいが、中核をなす取組がない。例えば、教育大綱に示されている「学研都市を活かした教育の推進」を踏まえた具体的な目標を設定する事も一つの方法である。関西文化学術研究都市にある学校としては、立地を活かした教育活動を推進すべきであり、これまで理科教育の推進に全小中学校が注力し取り組まれてきた。コロナウイルスの影響で後退した部分は否めないが、「科学のまちの子どもたち」プロジェクトの更なる取組の充実に向けて、引き続き出前授業・研究所見学・体験学習などを推進されたい。
- 個別最適な学習を進める上でICTの活用は必須であり、特にGIGAスクール構想のもと整備された児童生徒一人一台のタブレットや各教室の大型モニターなどは、その活用方法によってきわめて有効な学習効果が期待できる。

ICTを活用した教育活動が着々と実践され、ICT・プログラミング教育推進委員会では「デジタル・シティズンシップ教育」を推進するとともに、教育DX化にも努力されているが、さらに、各校の実践内容を再点検し、個別最適化や協働的な学び、創造性を育む学びの実現が求められていることを踏まえ、効果的・先進的な実践研究を進めてもらいたい。

	<p>また、府DX研修や総合教育センターの研修などを活用しながら教員一人一人のICT活用のスキルアップを図り、各校の授業改善に生かされるよう一層努力されることを期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「子どもの読書環境整備5か年計画（第四次）」による読書活動の積み重ねが、精華町の児童生徒の不読者防止に効果を上げており、図書選書会などの子どもが興味をもち主体的に読書に関わる取組が実施されていることは大いに評価できる。今後もこうした取組を一層充実・継続していくことを期待したい。 <p>なお、指標の設定において「学校図書蔵書達成率」の目標が実績を上回っている現実があるため、次年度以降は新たな指標を設定して、その達成に向けた取組を進められたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 施策目標や教育大綱の5つの方針の基に、継続して物的・人的支援を充実し、質の高い精華町の教育の実現を期待したい。
<p>(2) 教育環境の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 良好な教育環境の整備として、小中学校のすべての普通教室への空調設備の整備が完了したことについては評価したい。今後は、体育館の空調設備の整備が必要であると考えられる。また、教育環境からは外れるが、小中学校は指定避難所になっていることもあり、避難所として必要となる防災機能が整備されていることも重要である。 <p>そういった中では、南海トラフ大地震が想定され、異常気象による災害が続いている今日、安全安心な教育環境の確保のため耐震化を最優先課題として完了していることは高く評価できる。引き続き日常的に防災機能を点検・強化し、学校の安全安心な設備の徹底を求める。</p> <p>また同時に、令和5年度完成の防災食育センターについて、他自治体の運用例などを参考にして、災害発生時に地域住民の安全安心に寄与し、有効に機能するセンターとして充実したものになることを期待したい。</p>

- 学校耐震化率、普通教室空調設備設置率の目標・実績については100%を達成しているため、次年度以降は新たな指標を設定して、その達成に向けた取組を進められたい。
- ここ数年の教育環境整備に関わる大きな課題であった中学校給食の実施については、物価高騰の影響を受けながらも安全安心でおいしい中学校給食開始に向け、受配校における配膳室などを着々と整備されてきた。特に、公募型プロポーザル方式で実績ある調理・配送業者選定を行ったり、教職員とともに町学校給食委員会に中学校給食準備部会を設け、課題の洗い出しを行うなど、中学校給食の安全で充実した実施への準備が進められてきたことを評価したい。小学校給食と同じように「安全安心」「食育」「地産地消」「食品ロス削減」等の観点を重視した取組が行われることを願っている。
- 学校施設については、長寿命化計画に基づき令和4年度は2小学校の便所の洋式化及び乾式化改修を実施された。生活様式の変化に伴う各学校のトイレの洋式化は必須であり、すべての小中学校便所の洋式化及び乾式化改修工事を完了する目標をもって取り組まれていることは高く評価する。障害のある児童生徒の増加や支援の必要な児童生徒の増加を鑑み、財源の確保や工事の学校活動への影響なども十分考慮のうえ可能な限り早期の完了を望みたい。
- 近年交通事故や様々な犯罪等、子どもたちが被害者となる事件・事故が後を絶たない。子どもたちがいたましい事件や事故に巻き込まれないためにも交通安全や防犯意識を高める指導を一層充実する必要がある。今後とも警察等関係機関と連携し、交通安全教室や危険から守る訓練等、計画的・継続的に実施してもらいたい。
- 教職員が心身ともに健康であることが良好な教育環境として位置付けら

	<p>れていることを大いに評価する。教員の働き方改革について、電話自動応答システムや出退勤時刻記録システムなど教員の働き方改革を進めるハード面の環境が整備され、さらにICTの効果的な活用も検討されているなど、精華町の取組により一定の成果が見られつつあるが、ハード面の対策だけでは大きな改革には至らない状況にある。課題となる業務の削減・見直しや意識改革について労務管理研修を軸に管理職と共に進めることは重要であり、人材支援も含め柔軟で実効性のある取組を進め、教育の質を高める働き方改革になるよう、教育委員会をあげて教員の意識改革をはじめ、「ワーク・ライフ・バランス」の推奨に努めていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● GIGAスクール構想による児童生徒1人1台のタブレットの教育効果を継続的に、より一層高めるために、主体的・対話的で深い学びの実現を促し、個別最適化や協働的な学びに寄与するデジタル教科書などの教育ソフトの充実が求められる。
(3) 歴史（文化財保護と活用）	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民が本町の歴史に対する興味関心を高め、文化財への親しみを持つことを目標として、具体的な取組が行われてきたことは評価したい。特に「歴史民俗博物館デジタルミュージアム」のwebサイトは、新たなコンテンツの追加や小中学校の授業での活用、京都ミュージアムフォーラムへの加盟などにより年間アクセス数が年々増加していることが大いに評価できる。今後も新たなコンテンツを追加し、精華町の歴史文化の普及に繋げることを期待する。 ● 住民の町の歴史への興味向上、文化財への親しみという二つの方針のもと、コロナ禍3年目においても、精華町の歴史・文化財に関する講演・講座を開催し、特に、文楽「心中宵庚申」初演300年を記念する展示や歴史講演会を開催し、前年度より参加者が増加していることについて

	<p>は、これまでの充実した取組の成果として評価できる。さらに幅広い層の住民が歴史や文化に身近に接することができる取組や講演・講座テーマの設定の工夫・検討が求められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 文化財の調査・研究は町の歴史や文化を次代につなぐ重要な役割があり、引き続き貴重な資材の保護・保存のために努めることを望むところである。同時に文化財の常設展示が可能な施設の模索の検討を進め、文化財の安全な保管とも合わせて施設を充実されたい。
<p>(4) 文化活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年度は、コロナ禍3年目にあつて、感染拡大防止の工夫を重ねながら、2つの方針・目標のもと、各サークル活動、各講座や文化協会の活動など住民の学びや文化活動への思いを大切にして、生涯学習の灯を掲げる活動が行われたことに心から敬意を表したい。 ● 文化協会設立20周年記念「せいか文化フェスティバル」が開催され、参加者・来場者が大幅に増加したことは、高齢化やコロナ禍においてサークル数が減少する傾向がある中で、文化活動の啓発普及につながる契機になったことを高く評価でき、町民の文化意識の高さを感じる。今後も文化振興を図るため、文化協会の自立した活動の支援を多面的に行うことを期待したい。 ● 「精華町子ども祭り」は新型コロナウイルス感染症対策のため、出展規模においては縮小され、ステージの部については4団体、そして体験コーナーの部においては、精華まなび体験教室5校の合同開催により工作体験及び活動PRであったが、いずれも工夫された内容で高く評価したい。 <p>今後も「精華まなび体験教室」「地域学校協働本部事業」など子どもたちが魅力を感じ興味を持って参加できる安全安心な居場所づくりを確保する活動を、感染症対策を徹底しつつ、一層充実できるよう、活動を支</p>

	<p>援する人々の裾野を広げていくことが必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 民法の成人年齢の変更に伴って二十歳になる若者を対象に開催された「精華町二十歳のつどい」は、人生において一つの節目ともいえる大きなイベントである。そういった意味からもコロナ禍にあって二十歳の若者たちが実行委員会を結成し、中心となって企画運営できたことは、喜ばしいことであり、生涯の思い出になる。これからも主体的な実行委員会形式で、二十歳の若者たちによる自分たちのための二十歳のつどいを開催できるよう、教育委員会として支援してもらいたい。
<p>(5) スポーツ活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍でのスポーツイベント等については2つの方針・目標を掲げ、様々な工夫のもと実施に向けて努力されたことは大いに評価したい。 ● コロナ禍3年目を迎えて大幅に規制が緩和されたことにより、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら開催した事業が令和3年度は増加し、令和4年度は、事業数、参加者数、スポーツ施設利用者数が、概ねコロナ禍以前の状態に回復した。このことについては、高く評価したい。 ● 社会体育施設の指定管理については、施設の維持管理機能を強化する体制の構築によって利用者の利便性の向上が図られるなど、適正な運営が進められた。また、指定管理者が各種事業展開にも中心的に関わることでスポーツ振興に寄与できている。今後も利用者のニーズや利便性の向上を図るとともに安定的・継続的な施設管理を図り、各種事業の展開にも中心的に関わることで町民のスポーツライフの充実を進めることに期待したい。 ● 施設利用数や過去最高額の利用料金収入に見られるようにコロナ禍においてもスポーツ活動へのニーズは高い。体育施設の老朽化や備品・設備の故障・破損は怪我につながることもあるため、安全安心な活動を保障

	<p>するため、開催方法を検討したり、定期的な点検・整備等、安全管理の徹底を望む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍や人口減少、多様化、安全確保などスポーツ振興の課題はあるが、活発なスポーツ活動を支援すると共に、住民の健康増進・生きがいづくりのために、常に見直しや改善など町民のニーズに応じた事業の工夫を検討し、町民のスポーツライフの充実を進めることを期待したい。
<p>(6) 図書館活動の推進と充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年度は、図書館活動の推進と充実に向けて3つの方針・目標のもと取組が進められていることは評価したい。 ● コロナ禍における対策が定着し社会生活が一定活発化したことにより令和3年度全国公共図書館の基本データ指標より蔵書数以外は低下したが、全国の同一人口規模自治体の活動実績は上位水準であることや資料費の費用対効果をみると、様々な情報や資料を提供することにより、自ら学び、考え、行動できるようサポートする生涯学習を支える拠点として、日常的に住民の利便性の向上や多様なニーズに対応している図書館活動の賜物であり、大いに評価できる。 ● 特に、新鮮で魅力的な蔵書構成、各種資料の積極的収集、安定したサービス、資料展示、図書館文学講座など多様な住民視点からの図書館運営事業は特筆すべきものがある。 ● 今後の図書館活動においては、デジタル化が急速に進展することが予想される。郷土資料のデジタル化やインターネット上のサービス機能の向上など、さらなる調査・研究に努めてもらいたい。 ● 「華創」による本の紹介、移動図書館車の保育所や高齢者施設などへの巡回追加、利便性のよい返却ポストの設置、視覚障害者情報総合ネットワークへの加入により障害者へのサービスの充実など、町民の誰もが本に親しむ図書館作りが推進できている。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">● 移動図書館車については、保育所や高齢者施設を巡回され、読書環境整備や読書推進に寄与し、取組を進められていることは評価したい。運行スケジュールや巡回ステーションは定期的に見直し、より効果的で効率的な活動にしていきたい。● 「子どもの読書環境整備5か年計画（第四次）」に基づき、学校への団体貸出は、各小中学校の「朝の読書」など読書活動を推進する大きな支えとなっており、年齢別のおはなし会や発達段階に応じたおすすめ本紹介のパンフレット配布なども含め子どもの読書環境作りに取り組み、小中学生の不読者の減少に繋がっていることは高く評価できる。● 図書館イベントとして、文学講座、親子手作り教室、雑誌と本のリユース・デー等、多様な取組を提供しニーズに応じた場の提供から資料利用の促進に取り組み、住民の生涯学習・文化活動を支える情報拠点となっており、今後も暮らしに役立つ魅力的、先進的な取組を発信していきたい。 |
|--|--|

2. 全体評価

事 項	評 価 ・ 意 見 等
(7) 教育委員会 運営全般	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育委員会会議については、毎月1回定期的に開催されているが、その他にも臨時教育委員会を2回、教育委員会協議会を3回、年間17回開催され、様々な教育課題を把握し、情報共有しながら適切・的確な課題解決に向けた熱心な議論や審議が行われていることが議事録から読み取れる。また、精華町教育委員会ホームページに議事録が丁寧にアップされており、広報誌「華創」でも活動内容の報告がされていることは、開かれた教育行政を体現している。 ● 審議状況としては議案36件、協議事項9件、合計45件、報告は91件行われている。どの議案・報告も当面する重要な教育課題であり、特に、精華町防災食育センター新築工事、中学校給食関係、新型コロナウイルス感染症への対策、教職員の働き方改革など、精華町の現状や対応に対する審議・報告が丁寧に行われ、長期にわたるコロナ禍にあっても教育の停滞が起こらないように努力されていることがうかがわれた。 ● 総合教育会議は年2回実施され、町長と教育委員会が連携し協議等を行い、教育課題について各部局と意思疎通を図り、教育課題に向けて横断的に協働して取り組まれている。町をあげた教育に対する関心の高さ、支援の手厚さが感じられ、教育行政を推進する姿勢は高く評価できる。 ● 「その他の活動」として、学校現場の実情を把握するため精華町の各小中学校を訪問されている教育委員による学校訪問では、コロナ禍3年目においても、丁寧に学校現場を訪問して、様々な教育施策がどのように反映できているか、何に困っているのか、子どもの学びの姿や

	<p>教職員の働き方改革はどうかなど、具体的に教育の現状を把握するとともに教職員の声に耳を傾け、現場目線を踏まえて、教育行政に活かすという点においては高く評価できる。今後も机上の議論ではなく現地現場主義のもと、教職員の思いを大切にしていきたい。</p> <p>こうしたことは「その他の活動」というより重みのあることであり、大項目として「学校訪問」と位置付けてもよいのではないかと考える。今後も現場の実情を実感として受け止めていただきつつ、教育行政の推進をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍3年目において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策が定着し社会生活が一定活発化したことに伴い、後援状況としては、昨年と比べ増加した。学校教育関係は2つの事業、社会教育関係111の事業、社会体育関係15の事業に対して後援しており、安全安心な活動の推進を踏まえた支援を行っていると考え。こうした姿勢は、新型コロナウイルス感染症が5類移行となった今後も、町民生活の充実を応援するものとして期待される。
<p>(8) 報告書の内容について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年度の精華町の教育行政について、大変丁寧にかつ詳細に1年間の取組がまとめられている。また、ホームページ等を通じて、広く情報発信されており、高く評価できる。 ● 3年目のコロナ禍にあっても、様々な手立てを講じながら子どもたちの学びの質の保障を行い、学力の充実・向上、有意義な学校生活の実現を目指す取組が進められていること、また「生涯学習社会」の実現を目指し、町民のニーズに応じた社会教育を推進していることが具体的かつ明確に分かる報告内容であり、着々とした精華町の教育行政の成果を感じることができる。 ● 不透明で加速度的な社会の変化と共に、新しく多様な教育課題への対

	<p>応や働き方改革の取組が求められる中、主体的に学び必要な情報を判断し、多様な人々と協働しながら問題を発見し解決する力が大切であり、これらの力を育てていくためには、教育活動全体を通じて取り組むことが重要と考える。「令和の日本型学校教育」の実現を目指して、これまでの「強み」を生かし、「弱み」を分析し、今後もきめ細かく進捗状況を把握し評価を踏まえながら、効果のある教育行政を進めてもらいたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教育大綱の方針には「教育の質を高める環境の整備」が示されている。学校教育の質を高めることはもちろんであるが、すべての住民の生涯学習を支える資料情報拠点として、町立図書館の引き続き安定したサービスの提供を期待する。 ● 様々な課題は山積しているが、どんな状況にあっても、「子どもが輝き生涯いきいき 人をはぐくむ学研都市精華町」を基本目標とする精華町の教育大綱を実現するために、先見性・柔軟性・俊敏性かつ創造性のある教育委員会を中心とした学校教育・社会教育の力の発揮を期待する。
--	---

事業評価をいただいた方（敬称略）

橋本 京子（元京都文教大学教授、元小学校長）

北澤 智（佛教大学教職支援センター講師、元中学校長）